

RV8-S070038-1

Flebo **ひがし**

FNX0620

S N M P マニュアル

第 1 版

2007 年 9 月

株式会社フジクラ

目次

1 . はじめに	4
2 . SNMPバージョンについて	4
3 . SNMPを使った Flebo ひかりの管理	4
3.1 他拠点 Flebo ひかりを間接的に管理する方法	5
3.1.1 SNMP 設定	5
3.1.2 管理情報の制限について	6
3.2 他拠点 Flebo ひかりを直接管理する方法	7
3.2.1 SNMP 設定	7
4 . SNMP を使えるようにするためには	9
4.1 WEB ブラウザへのログイン	9
4.1.1 WEB ブラウザへの接続	9
4.1.2 ユーザ名、パスワードの入力	9
4.1.3 ホーム画面	10
4.2 SNMP 設定	11
4.2.1 SNMP 設定画面	11
4.2.2 トラップ項目の設定	12
4.3 管理ポート IP アドレスの設定	12
4.4 SNMP マネージャの設定	13
5 . MIB-II 仕様	14
6 . Bridge Mib 仕様	15
7 . プライベート MIB 仕様 (概要)	16
8 . プライベート MIB 仕様 (詳細)	21
8.1 selfConfigurationGroup	23
8.1.1 basicGroup	23
8.1.2 optionGroup	27
8.1.3 statViewGroup	36
8.1.4 adminGroup	42
8.2 otherPlacesConfigurationGroup	52
8.2.1 memberXXGroup.optionXXGroup	52
8.2.2 memberXXGroup.statViewXXGroup	61
8.2.3 memberXXGroup.adminXXGroup	67
9 . トラップ仕様 (概要)	70

9.1	トラップサポート状況	70
9.2	プライベートトラップ種別	71
10	トラップ仕様（詳細）	72

1．はじめに

本書では、SNMP マネージャを用いて FNX0620(以下、Flebo ひかりと記述)を管理する場合の使用方法やサポートしている MIB 項目や注意事項について解説します。本装置では、MIB-II の一部、Bridge MIB の一部、プライベート MIB をサポートしています。

このマニュアルは、Flebo ひかりシステムバージョン V2.0.3 以降について説明したものです。V2.0.2 以前のシステムバージョンでは、SNMP をサポートしておりません。

特に、本書『3．SNMP を使った Flebo ひかりの管理』をご理解の上、使用されますようお願いいたします。

2．SNMPバージョンについて

Flebo ひかりがサポートするのは、SNMPv1 です。SNMPv1 は、RFC1157「A Simple Network Management Protocol (SNMP)」に定義されています。

なお、SNMPv2 および SNMPv3 については、サポートしておりません。

3．SNMPを使ったFleboひかりの管理

SNMP マネージャを使って Flebo ひかり(SNMP エージェント)を管理する場合、Flebo ひかりの管理ポートに SNMP マネージャを接続する必要があります。また、SNMP マネージャの IP アドレスは Flebo ひかりの管理ポート IP アドレスに対して、IP リーチャブルである必要があります。WAN ポートの払出し IP アドレスは SNMP で管理できませんのでご注意ください。

他拠点の Flebo ひかりの管理に関しては2通りの方法があります。1つは、装置間通信を使って間接的に管理する方法、もう1つは、他拠点 Flebo ひかりの管理ポートを VPN 経由で SNMP マネージャに接続し、SNMP マネージャから直接管理する方法です。以下では、この2つの方法の接続例、およびそれぞれの場合の SNMP 設定について説明します。

他拠点の Flebo ひかりと同様に、他拠点の Flebo(FNX0610)と Flebo オフィス(FNX0660)を管理することも可能です。本項にて「他拠点 Flebo ひかり」と記述している箇所を、「他拠点 Flebo、他拠点 Flebo オフィス」と読み替えていただければよろしいです。ただし、細かく見た場合に取得や設定ができる管理情報に有意差があります。詳しくは、本書『表 7.1 FNX0620 Get / Set 可能グループ概要一覧表』を参照してください。

3.1 他拠点 Flebo ひかりを間接的に管理する方法

SNMP マネージャが接続されている自拠点 Flebo ひかりから、装置間通信を使用して間接的に他拠点の Flebo ひかりを管理する方法について説明します。

例として、図 3.1.1 のように、自拠点 Flebo ひかりの管理ポートに SNMP マネージャを接続します。VPN 接続している他拠点 Flebo ひかりの管理ポートは何も接続しなくてもかまいません。

この場合、SNMP マネージャを接続した自拠点 Flebo ひかりは直接 SNMP マネージャから管理できます。一方 他拠点 Flebo ひかりは SNMP マネージャから直接は管理できませんが、装置間通信を使用して自拠点 Flebo ひかりから間接的に情報の取得・設定ができます。しかしながらこの場合、他拠点 Flebo ひかりの管理情報には 3.1.2 項に示す制限がありますのでご注意ください。

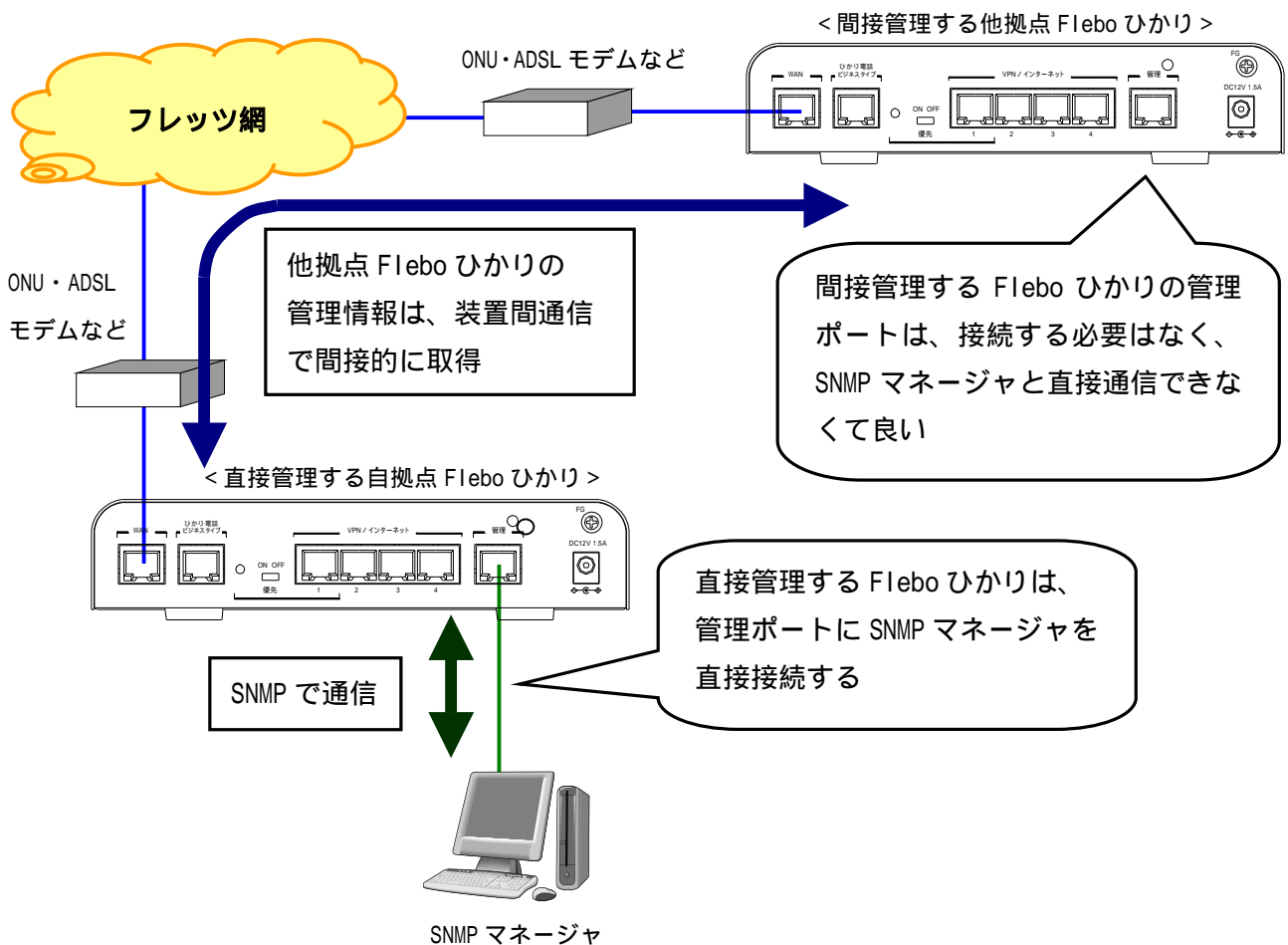


図 3.1.1 他拠点 Flebo ひかりを間接的に管理する場合

3.1.1 SNMP 設定

図 3.1.1 のように SNMP マネージャを使用して自拠点 Flebo ひかりを直接管理するためには、Web ブラウザから自拠点 Flebo ひかりの SNMP 設定を行う必要があります。詳しくは本書『4 . SNMP を使えるようにするためには』を参照してください。

自拠点 Flebo ひかりから、他拠点 Flebo ひかりを間接的に管理する場合は、他拠点 Flebo ひかりの

SNMP 設定は必要ありません。他拠点 Flebo ひかりの SNMP 設定は全て初期値の“無効”のままお使いください。

トラップについても同様に、他拠点 Flebo ひかりのトラップ設定は Trap#1, Trap#2 とともに初期値のまま“無効”でご使用ください。他拠点 Flebo ひかりに関するトラップを受信するためには、自拠点 Flebo ひかりのトラップ設定を行う必要があります。トラップは種類ごとに有効/無効が設定できますので、管理不要なトラップは無効に設定してください。

また、他拠点 Flebo ひかりの情報を取得する前提として、その拠点との VPN 通信が確立している必要があります。VPN 通信が確立していない場合、他拠点 Flebo ひかりの情報を取得することはできません。

3.1.2 管理情報の制限について

自拠点 Flebo ひかりから他拠点 Flebo ひかりを間接的に管理する場合、他拠点 Flebo ひかりの管理項目、トラップ項目に制限があります。

管理項目の制限については、本書『表 7.1 FNX0620 Get / Set 可能グループ概要一覧表』を参照してください。

受信可能な他拠点のトラップ項目は、以下の 3 項目に限られます。

- ・ Fnx0620RemoteLinkUp : 他拠点 Flebo ひかりの VoIP, LAN1 ~ 4, 管理ポートの Link Up トラップ
- ・ Fnx0620RemoteLinkDown : 他拠点 Flebo ひかりの VoIP, LAN1 ~ 4, 管理ポートの Link Down トラップ
- ・ Fnx0620RemoteEquipmentFail : 他拠点 Flebo ひかりの装置異常発生トラップ

3.2 他拠点 Fiebo ひかりを直接管理する方法

他拠点を含む全ての Fiebo ひかりを SNMP マネージャから直接管理する方法について説明します。

一例として、図 3.2.1 のように自拠点 Fiebo ひかりの管理ポートを空いている LAN ポートに接続します。SNMP マネージャは別の LAN ポートに接続します。他拠点 Fiebo ひかりについても同様に、管理ポートを LAN ポートに接続しておきます。このように接続することで、VPN を経由して全ての Fiebo ひかりの管理ポートが SNMP マネージャに接続されます。このため、他拠点に設置されている Fiebo ひかりも、自拠点 Fiebo ひかりと同様に SNMP マネージャから直接管理ができ、全ての管理情報が取得・設定できるようになります。

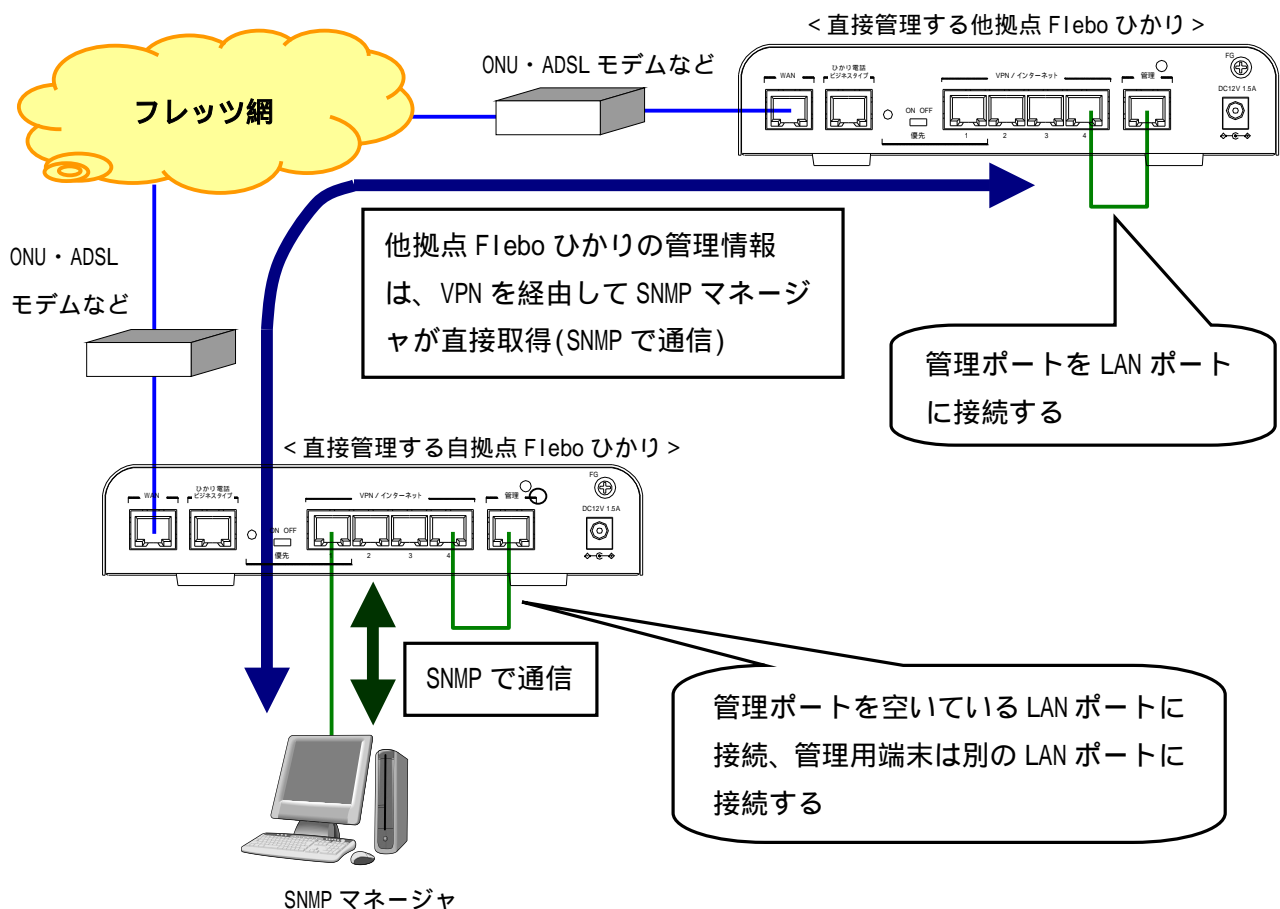


図 3.2.1 他拠点 Fiebo ひかりを直接管理する場合の接続例

3.2.1 SNMP 設定

図 3.2.1 のように他拠点 Fiebo ひかりを直接管理する場合、自拠点 Fiebo ひかりと同様、他拠点 Fiebo ひかりにもあらかじめ Web ブラウザから SNMP 設定を行う必要があります。他拠点 Fiebo ひかりの PPPoE 設定、VPN 設定が完了していて、自拠点 Fiebo ひかりとの間で VPN が確立している状態であれば、図 3.2.1 の系では自拠点 Fiebo ひかりから他拠点 Fiebo ひかりの SNMP 設定を行なうことができます。(本書『4 . SNMP を使えるようにするためには』参照。)

各拠点の他拠点 Flebo ひかりの SNMP 設定を行った場合、他拠点 Flebo ひかりであっても自拠点 Flebo ひかりと同等に扱うことができ、取得できる管理情報は自拠点 Flebo ひかりと同一になります。

ただし、他拠点 Flebo ひかりの管理をする前提として、その拠点との VPN 通信が確立している必要があります。VPN 通信が確立していない場合、他拠点 Flebo ひかりの管理をすることはできません。また、その他拠点の管理ポートと SNMP マネージャが IP リーチャブルである必要があります。IP リーチャブルな環境でない場合、他拠点 Flebo ひかりの情報を取得することはできません。この前提は、トラップにも適用されます。

VPN が確立する前に送送する以下のトラップは、遠隔から受信することはありません。

- ・ coldStart : Cold Start トラップ
- ・ warmStart : Warm Start トラップ
- ・ WAN ポート linkDown : WAN ポートの Link Down トラップ
- ・ WAN ポート linkUp : WAN ポートの Link Up トラップ
- ・ Fnx0620PppoeFail : PPPoE セッション確立失敗トラップ
- ・ Fnx0620PppoeEstablish : PPPoE セッション確立トラップ
(PPPoE セッションが確立した後、VPN が開通するタイミングによっては、受信できる場合があるかもしれません。)

各拠点の Flebo ひかりにおいて、他拠点に関するトラップ設定は“無効”にすることをお勧めします。“有効”に設定しますと、例えば 1 拠点での LAN リンクダウンのトラップが他の全拠点の Flebo ひかりからも発行されます。

4 . S N M P を使えるようにするためには

Flebo ひかりの工場出荷時の設定では、SNMP 設定が “ 無効 ” になっていますので、SNMP マネージャから Flebo ひかり (SNMP エージェント) への通信はできません。本節では、WEB ブラウザに接続し、SNMP 設定を “ 有効 ” にして、SNMP マネージャから Flebo ひかりへの通信が行えるようにするまでを説明します。

4.1 WEB ブラウザへのログイン

管理ポートインタフェースから WEB ブラウザへの接続を行います。接続先は、管理ポートインタフェースであることに注意してください。

(以下、工場出荷時の状態を基に説明しますが、設定が変更されている場合は、適宜読み替えをお願いいたします。なお、同様の説明が『FNX0620(Flebo ひかり)ユーザマニュアル』(SPR0-00778)にも記載されています。ご参照ください。)

4.1.1 WEB ブラウザへの接続

Flebo ひかり管理ポートの出荷時設定は IP アドレス : 192.168.0.1、サブネットマスク : 255.255.255.0 になっています。

管理用端末の IP アドレスを FNX0620 に合わせ同じネットワークとなるよう設定します。

(例 : 管理端末 IP アドレス : 192.168.0.100、サブネットマスク : 255.255.255.0)

WEB ブラウザのアドレスバーに、

URL : http://192.168.0.1:8090

を入力してください。



4.1.2 ユーザ名、パスワードの入力

Flebo ひかりに接続するとユーザ名とパスワード入力画面がポップアップしますので、以下を入力してください。

一般ユーザの場合

ユーザ名 : user (小文字)

パスワード : user (小文字) (出荷時設定)

管理者の場合

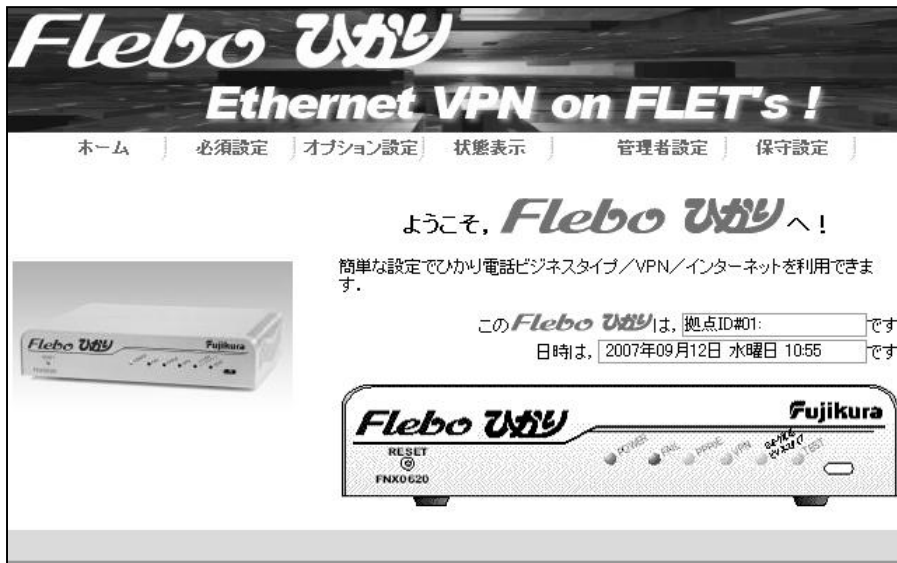
ユーザ名 : admin (小文字)

パスワード : admin (小文字) (出荷時設定)

The image shows a login dialog box with a light gray background. It contains two input fields: 'ユーザー名(U):' with a dropdown menu showing 'user' and a 'パスワード(P):' field with four asterisks '****'. Below these fields is a checkbox labeled 'パスワードを記憶する(R)'. At the bottom of the dialog are two buttons: 'OK' and 'キャンセル'.

4.1.3 ホーム画面

Flebo ひかりにログインすると、以下のようなホーム画面が表示されます。



4.2 SNMP設定

WEB画面の「オプション設定」タブを押し、サブメニューから「SNMP設定」をクリックします。工場出荷時の設定は、

Set : 無効、Set コミュニティ名 : private

Get : 無効、Get コミュニティ名 : public

となっており、SNMP はご使用できません。

4.2.1 SNMP 設定画面

下記の説明を参考にして、SNMP の設定を有効にします。必要に応じてトラップの設定も行ってください。

この *Flebo V&V* は、拠点ID#01: [01] です

ネットワーク管理にSNMP(Simple Network Management Protocol)を使用する場合に設定します。

※コミュニティ名/バリュー(値)には、半角英数、記号のみを使用するようにして下さい。

※コミュニティ名/バリュー(値)に、' (シングルコーテーション), " (ダブルコーテーション) は使用できません。

※Trap#1,Trap#2の送信先IPアドレスには、「管理者設定」-「管理ポートIPアドレス」および「管理者設定」-「導通確認」で設定するIPアドレスと同じアドレスは設定できません。

他拠点の *Flebo V&V* を設定する: [01] ▼

	有効	無効	コミュニティ名	IPアドレス
Set	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	private	
Get	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	public	
Trap#1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	public	192 168 0 100
Trap#2	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	public	

Trap項目 [詳細設定]

標準MIB	バリュー(値)
sysContact	root@
sysName	FNX0620
sysLocation	unknown

[設定]

Get (管理情報の取得) 操作を有効 / 無効を設定します。

Get 操作を行うためのコミュニティ名を設定します。

Get コミュニティ名は、半角英数、記号のみを使用するようにして、32 文字以内としてください。

なお、コミュニティ名に ' (シングルコーテーション)、" (ダブルコーテーション) はご使用になれません。

Set (設定の変更) を操作を有効 / 無効を設定します。

Set 操作を行うためのコミュニティ名を設定します。

Set コミュニティ名は、半角英数、記号のみを使用するようにして、32 文字以内としてください。

なお、コミュニティ名に ' (シングルコーテーション)、" (ダブルコーテーション) はご使用になれません。

トラップ送信の有効/無効を設定します。

送信トラップのコミュニティ名を設定します。

コミュニティ名は、半角英数、記号のみを使用するようにして、32文字以内としてください。なお、コミュニティ名に ‘ (シングルコーテーション)、 “ (ダブルコーテーション)はご使用になれません。

IPアドレスには、トラップを受信する端末のアドレスを設定してください。2箇所まで登録可能です。なお、IPアドレスの先頭1バイトは0以外かつ240未満の適正なIPアドレスを指定してください。

また、管理ポートのIPアドレス、デフォルトゲートウェイ、および導通確認の監視元IPアドレスと重複しているIPアドレスは設定できません。

標準MIBのsystemグループのsysContact(システム管理者の名前)、sysName(管理上の機器名称)、sysLocation(機器の設定場所)を表すMIB項目を設定します。

設定する値は、半角英数、記号のみを使用するようにして、255文字以内としてください。

なお、コミュニティ名に ‘ (シングルコーテーション)、 “ (ダブルコーテーション)はご使用になれません。

それぞれのデフォルト値は、

```

SysContact   : root@
SysName      : FNX0620
SysLocation  : unknown

```

です。

4.2.2 トラップ項目の設定

「SNMP設定」画面のTrap項目[詳細設定]ボタンを押すと、「SNMP設定:Trap項目詳細設定画面」に切り替わります。さらに、[Generic]ボタンと[Private]ボタンにより、トラップ種別を切り替えることができます。

説明の欄をお読みになり、不必要なトラップ項目を無効にしてください。デフォルトでは、全てのトラップが有効になっています。プライベートトラップについては、本書『9.2 プライベートトラップ種別』もご参照ください。

4.3 管理ポート IP アドレスの設定

本書『3.2 他拠点Fleboひかりを直接管理する方法』でFleboひかりを管理する場合には、全てのFleboひかりの管理ポートがSNMPマネージャとIPリーチャブルになるように、Fleboひかりの管理ポートIPアドレスを適正に設定してください。

WEBブラウザに管理者権限でログインします。WEB画面の「管理者設定」タブを押し、サブメニューから「管理ポートIPアドレス」をクリックします。工場出荷時の設定は下記となっていますので、お客様の環境に合わせて設定を変更してください。

```

IPアドレス           : 192.168.0.1
サブネットマスク     : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 0.0.0.0 (設定無し)

```

4.4 SNMP マネージャの設定

4.3 節までで SNMP エージェントとしての Flebo ひかり側の設定は終了です。

SNMP マネージャ側の Get コミュニティ名、あるいは Set コミュニティ名を適切に設定し、管理情報の取得や設定の変更を行なってください。

5 . M I B - I I 仕様

Flebo ひかりで使用可能な MIB-II 項目について説明します。OID としては、. 1 . 3 . 6 . 1 . 2 . 1 (. iso . org . dod . internet . mgmt . mib-2) の下になります。

なお、MIB-II は、RFC1213 「Management Information Base for Network Management of TCP/IP-based internets: MIB-II」に定義されています。

表 5.1 FNX0620 MIB-II サポート状況

名称	OID	サポート状況	
system	1.3.6.1.2.1.1	サポート	
interfaces	1.3.6.1.2.1.2	ifNumber ifTable. ifEntry. ifIndex ifTable. ifEntry. ifDescr ifTable. ifEntry. ifType ifTable. ifEntry. ifMtu ifTable. ifEntry. ifSpeed ifTable. ifEntry. ifPhysAddress ifTable. ifEntry. ifAdminStatus ifTable. ifEntry. ifOperStatus	サポート
		ifTable. ifEntry. ifLastChange ifTable. ifEntry. ifInOctets ifTable. ifEntry. ifInUcastPkts ifTable. ifEntry. ifInNUcastPkts ifTable. ifEntry. ifInDiscards ifTable. ifEntry. ifInErrors ifTable. ifEntry. ifInUnknownProtos ifTable. ifEntry. ifOutOctets ifTable. ifEntry. ifOutUcastPkts ifTable. ifEntry. ifOutNUcastPkts ifTable. ifEntry. ifOutDiscards ifTable. ifEntry. ifOutErrors ifTable. ifEntry. ifOutQLen ifTable. ifEntry. ifSpecific	サポート (ただし、0(ゼロ)、あるいはゼロに準じる値を返します)
at	1.3.6.1.2.1.3	サポート	
ip	1.3.6.1.2.1.4	サポート	
icmp	1.3.6.1.2.1.5	サポート	
tcp	1.3.6.1.2.1.6	サポート	
egp	1.3.6.1.2.1.8	未サポート (noSuchName を返します)	
udp	1.3.6.1.2.1.7	サポート	
transmission	1.3.6.1.2.1.10	未サポート (noSuchName を返します)	
snmp	1.3.6.1.2.1.11	サポート	

6 . Bridge Mib 仕様

Flebo ひかりで使用可能な Bridge MIB 項目について記述します。OID としては、. 1 . 3 . 6 . 1 . 2 . 1 . 17 (. iso . org . dod . internet . mgmt . mib-2 . dot1Bridge) の下になります。一部のみサポートしています。

なお、Bridge Mib は、RFC1493 「Definitions of Managed Objects for Bridges」に定義されています。

表 6.1 FNX0620 Bridge Mib サポート状況

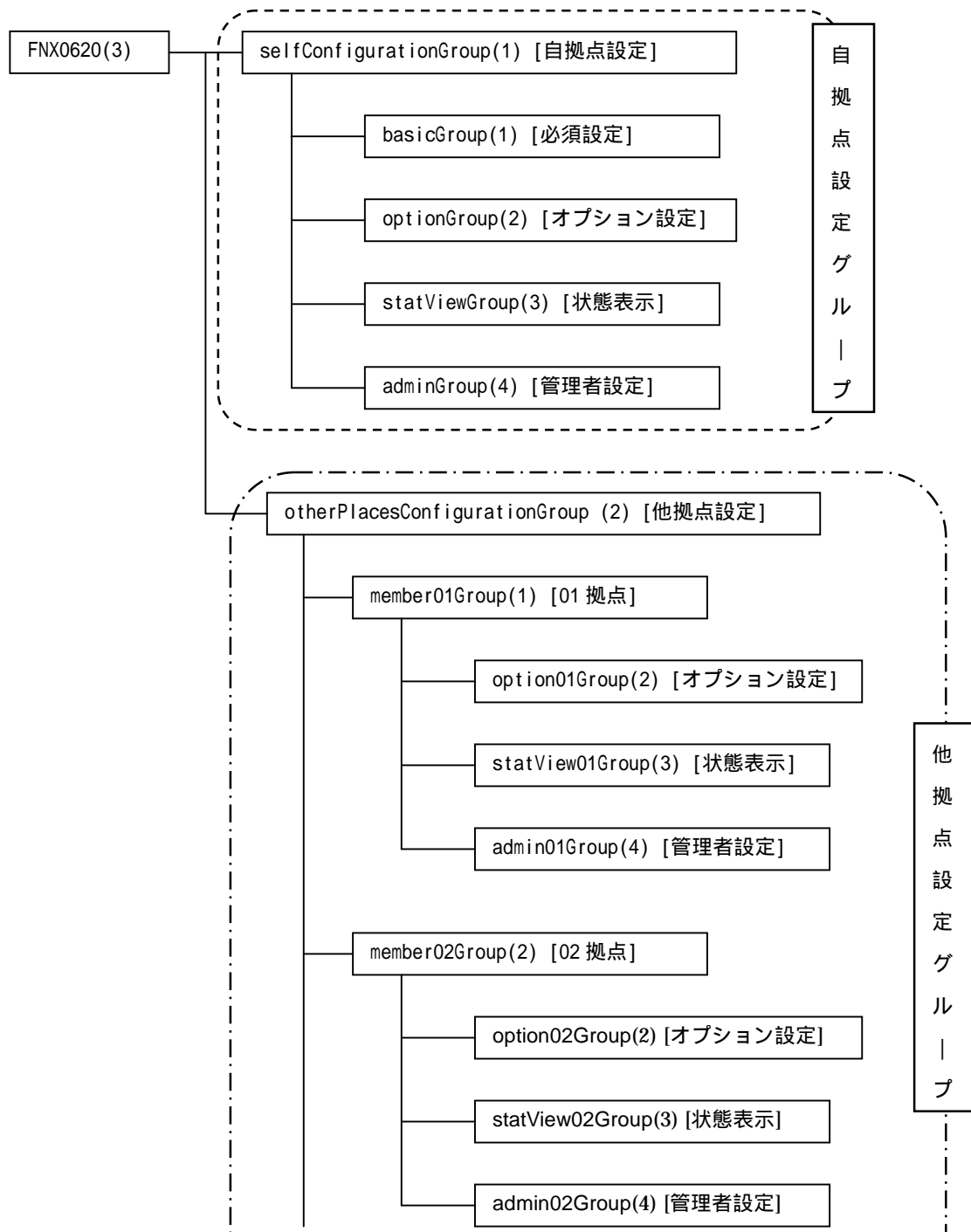
名称	OID	サポート状況
dot1dBase . BridgeAddress	1.3.6.1.2.1.17.1.1	サポート
dot1dBase . NumPorts	1.3.6.1.2.1.17.1.2	サポート
dot1dBase . Type	1.3.6.1.2.1.17.1.3	サポート
dot1dBase . PortTable . Port	1.3.6.1.2.1.17.1.4.1.1	サポート
dot1dBase . PortTable . IfIndex	1.3.6.1.2.1.17.1.4.1.2	サポート
dot1dBase . PortTable . Circuit	1.3.6.1.2.1.17.1.4.1.3	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . PortTable . DelayExceededDiscards	1.3.6.1.2.1.17.1.4.1.4	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . PortTable . MtuExceededDiscards	1.3.6.1.2.1.17.1.4.1.5	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . dot1dStp	1.3.6.1.2.1.17.2	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . dot1dTp . LearnedEntryDiscards	1.3.6.1.2.1.17.4.1	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . dot1dTp . AgingTime	1.3.6.1.2.1.17.4.2	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . dot1dTp . FdbTable	1.3.6.1.2.1.17.4.3	サポート
dot1dBase . dot1dTp . PortTable	1.3.6.1.2.1.17.4.4	未サポート (noSuchName を返します)
dot1dBase . dot1dStatic	1.3.6.1.2.1.17.5	未サポート (noSuchName を返します)

7. プライベート MIB 仕様 (概要)

Flebo ひかりで使用可能なプライベート MIB 項目の概要について説明します。

.1.3.6.1.4.1.167.12(.iso.org.dod.internet.private.enterprise.fujikura.fnx) の次の OID からの概略図を図 7.1 に示します。

Flebo ひかりのプライベート MIB ツリーの特徴としては、自拠点と他拠点で管理情報を分離していることです。なお、自拠点 ID が #07 の場合、他拠点設定の otherPlacesConfigurationGroup.member07Group の MIB 項目にアクセスすると noSuchName を返します。



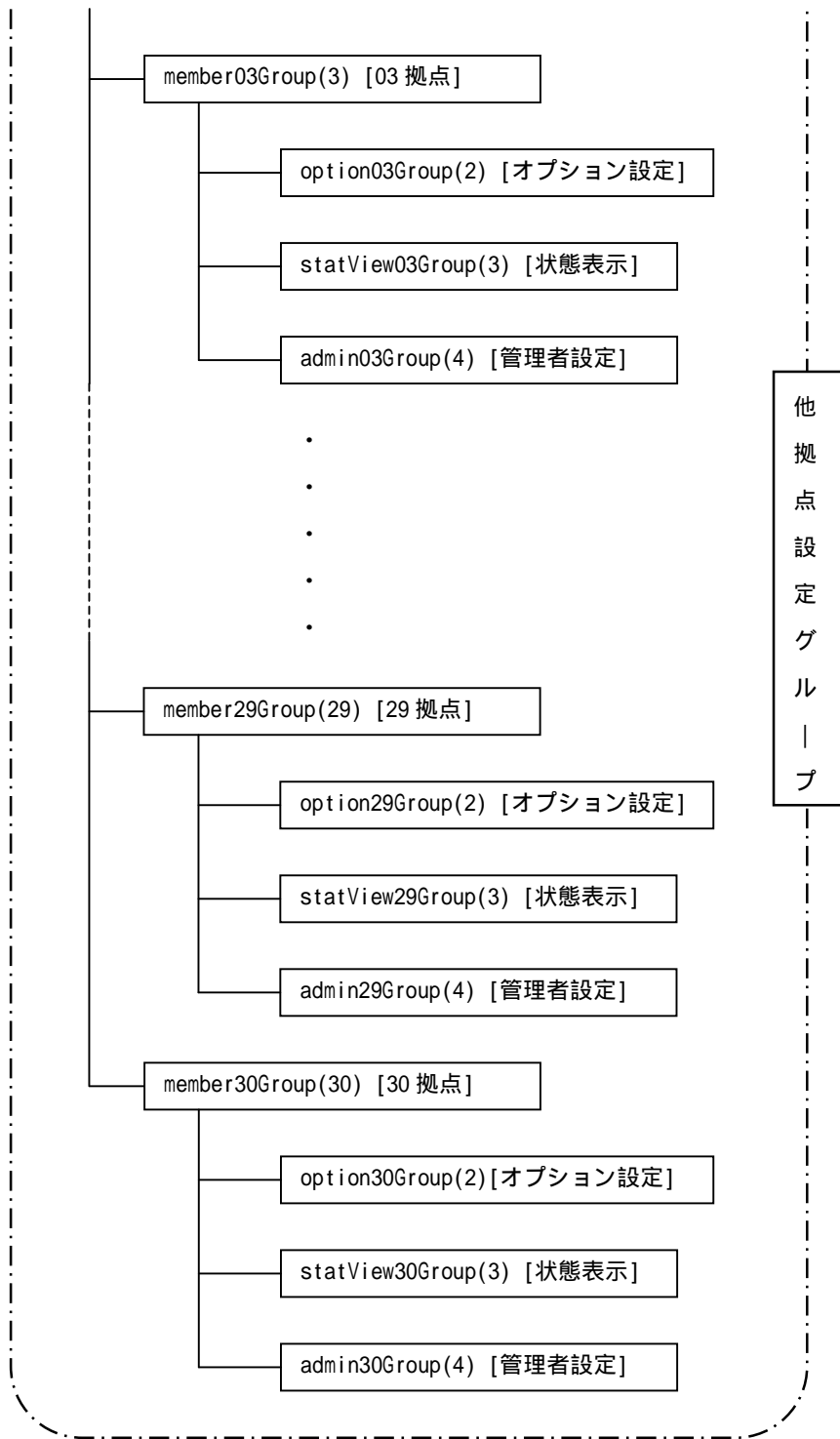


図 7.1 FNX0620 プライベート MIB ツリー概略

表 7.1 に Flebo ひかりで Get / Set 可能な MIB グループの概要を示します。他拠点 Flebo ひかりを間接管理する場合と直接管理する場合で、Get / Set 可能な MIB 項目に差があり、管理項目の制限がありますのでご注意ください。

表 7.1 FNX0620 Get / Set 可能グループ概要一覧表 (: 項目として意味が無い、あるいは、サポートしていないことを示します、 : Get / Set できる項目、x : Get / Set できない項目 y 自拠点設定グループ:selfConfigurationGroup)

名称 (XX : 拠点 ID が入る)	直接管理拠点		間接管理拠点				備考
	Get	Set	VPN が確立		VPN が確立していない		
			Get	Set	Get	Set	
selfConfigurationGroup							
basicGroup							
vpnEnableGroup		x					
vpnSelfIdentificationGroup							
vpnMemberGroup							(注 3)
voipPhoneGroup							
pppoePassingThroughGroup							(注 3)
optionGroup							
snmpGroup							
snmpControlGroup							
snmpGenericTrapGroup							
snmpPrivateTrapGroup							
portSetupGroup							
portSetupModeGroup							
portSetupMdxGroup							
calendarGroup							
statViewGroup							
ledStatGroup							
ledViewGroup		x					
vpnDetailGroup		x					
portStatGroup		x					
statisticsGroup							
statsBroadGroup		x					
statsUniTable		x					
statsClearGroup							(注 3)
systemGroup		x					
adminGroup							
vpnIdGroup		x					
priorityControlGroup							
bandwidthControlGroup							
keepAliveGroup							
selectMtuGroup							
loopDetectGroup							
adminPortGroup							
voipPhoneDetailGroup							
voipPhoneUdpPortGroup							(注 4)
voipPhoneAddressGroup							(注 5)
ipsecGroup		x					
ipv6PassingThroughGroup							
pingWatchingGroup							
pingWatchingControlGroup							
pingWatchingIpAddressGroup							
equipmentControlGroup							(注 3)

(表 7.1 の続き(他拠点設定グループ : OtherPlacesConfigurationGroup))

名称 (XX : 拠点 ID が入る)	直接管理拠点		間接管理拠点				備考
			VPN が確立		VPN が確立していない (注 2)		
	Get	Set	Get	Set	Get	Set	
otherPlacesConfigurationGroup							
memberXXGroup							
optionXXGroup							
snmpXXGroup							
snmpControlXXGroup					×	×	
snmpGenericTrapXXGroup					×	×	(注 6)
snmpPrivateTrapXXGroup					×	×	(注 6)
portSetupXXGroup							
portSetupModeXXGroup					×	×	(注 7) (注 8)
portSetupMdiXXGroup					×	×	(注 8)
calendarXXGroup					×	×	
statViewXXGroup							
ledStatXXGroup							
ledViewXXGroup				×		×	(注 2)
vpnDetailXXGroup				×	×	×	
portStatXXGroup				×		×	(注 2)
statisticsXXGroup							
statsBroadXXGroup				×	×	×	
statsUniXXTable				×	×	×	
statsClearXXGroup					×	×	
systemXXGroup				×	×	×	
adminXXGroup							
vpnIdXXGroup				×	×	×	
priorityControlXXGroup					×	×	
bandwidthControlXXGroup					×	×	
keepAliveXXGroup					×	×	

(注 1) 「直接管理拠点」とは、SNMP マネージャが Flebo ひかり管理ポートに直接通信して管理可能な Flebo ひかりのことを指します。他の拠点に設置されていても、その管理ポートが VPN 経由により SNMP マネージャに接続されている場合を含みます。(本書『3.2 他拠点 Flebo ひかりを直接管理する方法』を参照してください。)

「間接管理拠点」とは、直接管理拠点から装置間通信を使って間接的に管理している拠点のことを指します。(本書『3.1 他拠点 Flebo ひかりを間接的に管理する方法』を参照してください。)間接管理する場合、直接管理拠点との間で VPN が確立された状態か、VPN 未確立かにより取得できる情報に差があります。

(注 2) 「VPN が確立していない」の状態は、「VPN 設定」に拠点登録がされているが、工事がされていない場合や通信障害により VPN が確立していない等の状態を意味します。その状態で他拠点設定グループの情報を取得すると、otherPlacesConfigurationGroup.memberXXGroup.statViewXXGroup の ledViewXXGroup と portStatXXGroup の情報のみ値が返ります。

(注 3) selfConfigurationGroup の以下の項目で none (削除しない、クリアしない)を設定すると、badValue が返り設定できません。これは、装置仕様によるものです。

- basicGroup.vpnMemberGroup.vpnMemberDelete
- basicGroup.pppoePassingThroughGroup.pppoePassingThroughDelete
- statViewGroup.statisticsGroup.statsClearGroup.statsClearControl
- adminGroup.equipmentControlGroupの saveControl, equipmentSoftRestart
と equipmentHardRestart の 3 つ

(注 4) システムバージョン V2.0.3 では、selfConfigurationGroup.adminGroup.voipPhoneDetailGroup.
voipPhoneUdpPortGroup の下記 2 項目に TOS 値 0x00(0)を設定すると、badValue が返り設定できません。

- conditionAgreePacketTosValue と conditionDisagreePacketTosValue の 2 つ
- 0x00(0)を設定する場合は、WEB ブラウザに管理者権限でログインし、「管理者設定」 「ひかり電話詳細
設定」の画面から設定を行なってください。

(注 5) selfConfigurationGroup.adminGroup.voipPhoneAddressGroup.voipPhoneAddressTable.
voipPhoneAddressTableEntry の voipPhoneRecordMethod で dynamic (ダイナミック登録)を設定すると、
badValue が返り設定できません。static (スタティック登録)に変更した設定を dynamic (ダイナミック
登録)に戻すには、voipPhoneAddressDelete で delete (削除する)を設定してください。

(注 6) 他拠点が Flebo ひかりでない場合、otherPlacesConfigurationGroup.MemberXXGroup.OptionXXGroup.
snmpXXGroup の以下の MIB 項目を取得 / 設定しようとする、noSuchName を返します。以下の MIB 項目は、
Flebo ひかりでのみのサポートとなっています。

- snmpGenericTrapXXGroup の snmpGenericTrapXXLinkUpVoipEnable と
snmpGenericTrapXXLinkDownVoipEnable の 2 つ
- snmpPrivateTrapXXGroup の snmpPrivateTrapXXRemoteLinkUpVoipEnable,
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkDownVoipEnable, snmpPrivateTrapXXDetectLoopEnable と
snmpPrivateTrapXXNotDetectLoopEnable の 3 つ

(注 7) 他拠点が Flebo ひかりの場合、otherPlacesConfigurationGroup.MemberXXGroup.OptionXXGroup.
portSetupXXGroup.portSetupModeXXMode の WAN ポートの設定で自動(0)か 100M-全 2 重(1)以外を設定する
と、badValue が返り設定できません。これは、装置仕様による制限です。

(注 8) 他拠点が Flebo ひかりでない場合、otherPlacesConfigurationGroup.MemberXXGroup.OptionXXGroup.
portSetupXXGroup の以下の MIB 項目の VoIP ポートを設定をしようすると、badValue が返り設定できま
せん。VoIP ポートは、Flebo ひかりでしかサポートしていません。

- portSetupModeXXMode
- portSetupMdixXXMdix

8 . プライベート MIB 仕様 (詳細)

Flebo ひかりで使用可能なプライベート MIB 項目の詳細について説明します。

fujikura	OBJECT IDENTIFIER ::= { enterprises 167 }
fnx	OBJECT IDENTIFIER ::= { fujikura 12 }
fnx0620	OBJECT IDENTIFIER ::= { fnx 3 }
selfConfigurationGroup	OBJECT IDENTIFIER ::= { fnx0620 1 }
basicGroup	OBJECT IDENTIFIER ::= { selfConfigurationGroup 1 }
optionGroup	OBJECT IDENTIFIER ::= { selfConfigurationGroup 2 }
statViewGroup	OBJECT IDENTIFIER ::= { selfConfigurationGroup 3 }
adminGroup	OBJECT IDENTIFIER ::= { selfConfigurationGroup 4 }
otherPlacesConfigurationGroup	OBJECT IDENTIFIER ::= { fnx0620 2 }
member01Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 1 }
option01Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member01Group 2 }
statView01Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member01Group 3 }
admin01Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member01Group 4 }
member02Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 2 }
option02Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member02Group 2 }
statView02Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member02Group 3 }
admin02Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member02Group 4 }
member03Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 3 }
option03Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member03Group 2 }
statView03Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member03Group 3 }
admin03Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member03Group 4 }
member04Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 4 }
(省略)	
member05Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 5 }
(省略)	
member06Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 6 }
(省略)	
member07Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 7 }
(省略)	
member08Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 8 }
(省略)	
member09Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 9 }
(省略)	
member10Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 10 }
(省略)	
member11Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 11 }
(省略)	
member12Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 12 }
(省略)	
member13Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 13 }
(省略)	
member14Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 14 }
(省略)	
member15Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 15 }
(省略)	
member16Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 16 }
(省略)	
member17Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 17 }
(省略)	
member18Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 18 }
(省略)	

member19Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 19 }
member20Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 20 }
member21Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 21 }
member22Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 22 }
member23Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 23 }
member24Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 24 }
member25Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 25 }
member26Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 26 }
member27Group (省略)	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 27 }
member28Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 28 }
option28Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member28Group 2 }
statView28Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member28Group 3 }
admin28Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member28Group 4 }
member29Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 29 }
option29Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member29Group 2 }
statView29Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member29Group 3 }
admin29Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member29Group 4 }
member30Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { otherPlacesConfigurationGroup 30 }
option30Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member30Group 2 }
statView30Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member30Group 3 }
admin30Group	OBJECT IDENTIFIER ::= { member30Group 4 }

8.1 selfConfigurationGroup

8.1.1 basicGroup

selfConfigurationGroup. basicGroup について、説明します。

名称	項目	説明
basicGroup { selfConfigurationGroup 1 }		
vpnEnableGroup { basicGroup 1 }		
vpnEnable { vpnEnableGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.1.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-only
	説明	VPN 有効(1)/無効(0)
	デフォルト	enable(1)
vpnSelfIdentificationGroup { basicGroup 2 }		
vpnSelfIdentificationNumber { vpnSelfIdentificationGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.2.1. (0)
	シンタックス	INTEGER (1..30)
	アクセス	read-write
	説明	自拠点 ID
	デフォルト	1
vpnMemberGroup { basicGroup 3 }		
vpnMemberTable { vpnMemberGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF VpnTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 設定情報に関するテーブル
vpnTableEntry { vpnMemberTable 1 }	シンタックス	VpnTableEntry ::= SEQUENCE { vpnMemberId INTEGER, vpnMemberIpAddress IpAddress, vpnRemoteConfigAccept INTEGER, vpnAlarmInhibition INTEGER, vpnMemberDelete INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 設定情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	vpnMemberId

名称	項目	説明
vpnMemberId { vpnTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.1. (1~30)
	シンタックス	INTEGER (1..30)
	アクセス	read-only
	説明	各拠点 ID
vpnMemberIpAddress { vpnTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.2. (1~30)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	各拠点の払出し IP アドレス
vpnRemoteConfigAccept { vpnTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.3. (1~30)
	シンタックス	INTEGER { refuse(0), accept(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点からこの装置への設定変更の許可(1) / 不許可(0) (不許可(0)を設定すると、他拠点からこの装置へ、装置間通信 を使用しての設定変更ができなくなります)
vpnAlarmInhibition { vpnTableEntry 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.4. (1~30)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), inhibit(1) }
	アクセス	read-write
	説明	各拠点の VPN 警報を抑止しない(0) / する(1)の設定 (装置の設置工事中など VPN 警報を抑止したい場合、inhibit(1) を Set してください)
vpnMemberDelete { vpnTableEntry 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.5. (1~30)
	シンタックス	INTEGER { none(0), delete(1) }
	アクセス	read-write
	説明	各拠点の VPN 設定を削除しない(0) / する(1)の設定 (削除しない(0)を設定すると、badValue を返します)
デフォルト none(0)		
voipPhoneGroup { basicGroup 4 }		
voipPhoneEnable { voipPhoneGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	ひかり電話使用する(1) / しない(0)
デフォルト	enable(1)	

名称	項目	説明
forwardingNATrouterIpAddress { voipPhoneGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.2.(0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	NAT/FW用IPアドレス
	デフォルト	172.16.2.2
forwardingNATrouterSubnetMaskLen { voipPhoneGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.3.(0)
	シンタックス	INTEGER (1..30)
	アクセス	read-only
	説明	NAT/FW用サブネットマスク (wanPortCESubnetMaskLenと同一の値になります)
	デフォルト	24
wanPortCEIpAddress { voipPhoneGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.4.(0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	CE用IPアドレス(NW側)
	デフォルト	172.16.2.1
wanPortCESubnetMaskLen { voipPhoneGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.5.(0)
	シンタックス	INTEGER (1..30)
	アクセス	read-write
	説明	CE用サブネットマスク(NW側)
	デフォルト	24
voipPortCEIpAddress { voipPhoneGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.6.(0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	CE用IPアドレス(端末側)
	デフォルト	172.16.1.1
voipPortCESubnetMask { voipPhoneGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.4.7.(0)
	シンタックス	INTEGER (1..30)
	アクセス	read-write
	説明	CE用サブネットマスク(端末側)
	デフォルト	24
pppoePassingThroughGroup { basicGroup 5 }		
pppoePassingThroughEnable { pppoePassingThroughGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.5.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	PPPoEパススルー有効(1)/無効(0)
	デフォルト	enable(1)
pppoePassingThroughCount { pppoePassingThroughGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.5.2.(0)
	シンタックス	INTEGER (1..4)
	アクセス	read-write
	説明	PPPoEパススルーを許可する数
	デフォルト	1

名称	項目	説明
pppoePassingThroughDelete { pppoePassingThroughGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.1.5.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { none(0), delete(1) }
	アクセス	read-write
	説明	PPPoE パススルー登録削除しない(0) / する(1) (削除しない(0)を設定すると、badValue を返します)
	デフォルト	none(0)

8.1.2 optionGroup

selfConfigurationGroup. optionGroup について、説明します。

名称	項目	説明
optionGroup { selfConfigurationGroup 2 }		
snmpGroup { optionGroup 1 }		
snmpControlGroup { snmpGroup 1 }		
snmpControlSetEnable { snmpControlGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP Set 操作の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)
snmpControlSetCommunity { snmpControlGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.2. (0)
	シンタックス	DisplayString (0..255)
	アクセス	read-write
	説明	Set コミュニティ名の設定
	デフォルト	private
snmpControlGetEnable { snmpControlGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.3. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP Get 操作の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)
snmpControlGetCommunity { snmpControlGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.4. (0)
	シンタックス	DisplayString (0..255)
	アクセス	read-write
	説明	Get コミュニティ名の設定
	デフォルト	public
snmpControlTrap1Enable { snmpControlGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.5. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 1 の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)

名称	項目	説明
snmpControlTrap1Community { snmpControlGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.6. (0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 1 のコミュニティ名
	デフォルト	public
snmpControlTrap1IpAddress { snmpControlGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.7. (0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 1 の IP アドレス
	デフォルト	(設定無し)
SnmpControlTrap2Enable { snmpControlGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.8. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 2 の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)
snmpControlTrap2Community { snmpControlGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.9. (0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 2 のコミュニティ名
	デフォルト	public
snmpControlTrap2IpAddress { snmpControlGroup 10 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.1.10. (0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 2 の IP アドレス
	デフォルト	(設定無し)
snmpGenericTrapGroup { snmpGroup 2 }		
snmpGenericTrapColdStartE nable { snmpGenericTrapGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	Cold Start トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapWarmStartE nable { snmpGenericTrapGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.2. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	Warm Start トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpGenericTrapLinkUpWanEnable { snmpGenericTrapGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.3. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	WAN ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapLinkUpVoipEnable { snmpGenericTrapGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.4. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VoIP ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapLinkUpLanEnable { snmpGenericTrapGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.5. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	LAN ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
SnmpGenericTrapLinkUpAdminEnable { snmpGenericTrapGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.6. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	管理ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapLinkDownWanEnable { snmpGenericTrapGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.7. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	WAN ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpGenericTrapLinkDownVoipEnable { snmpGenericTrapGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.8. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VoIP ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapLinkDownLanEnable { snmpGenericTrapGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.2.9. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	LAN ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapGroup { snmpGroup 3 }		
snmpPrivateTrapPppoeSessionEstablishEnable { snmpPrivateTrapGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	PPPoE セッション確立トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapPppoeSessionFailEnable { snmpPrivateTrapGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.2. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	PPPoE セッション確立失敗トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapEquipmentFailEnable { snmpPrivateTrapGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.3. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	装置異常発生トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpPrivateTrapVpnEstablishEnable { snmpPrivateTrapGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VPN 通信確立トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapVpnDownEnable { snmpPrivateTrapGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VPN 通信障害発生トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapRemoteLinkUpVoipEnable { snmpPrivateTrapGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 VoIP ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapRemoteLinkUpLanEnable { snmpPrivateTrapGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.7.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 LAN ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapRemoteLinkUpAdminEnable { snmpPrivateTrapGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.8.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点管理ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpPrivateTrapRemoteLinkDownVoipEnable { snmpPrivateTrapGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.9. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 VoIP ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapRemoteLinkDownLanEnable { snmpPrivateTrapGroup 10 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.10. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 LAN ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapRemoteLinkDownAdminEnable { snmpPrivateTrapGroup 11 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.11. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点管理ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapRemoteEquipmentFailEnable { snmpPrivateTrapGroup 12 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.12. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点装置異常発生トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapDetectLoopEnable { snmpPrivateTrapGroup 13 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.13. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	ループ検出トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpPrivateTrapNotDetectLoopEnable { snmpPrivateTrapGroup 14 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.1.3.14.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	ループ解除トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
portSetupGroup { optionGroup 2 }		
portSetupModeGroup { portSetupGroup 1 }		
portSetupModeTable { portSetupModeGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PortSetupModeTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートの通信モード設定情報に関するテーブル
PortSetupModeTableEntry { portSetupModeTable 1 }	シンタックス	PortSetupModeTableEntry ::= SEQUENCE { portSetupModeIndex INTEGER, portSetupModeName DisplayString, portSetupModeMode INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートの通信モード設定情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	portSetupModeIndex
portSetupModeIndex { portSetupModeTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.2.1.1.1.1.(1~7)
	シンタックス	INTEGER (1..7)
	アクセス	read-only
	説明	ポートを特定するインデックス
	デフォルト	固定値(OIDのインスタンス番号の指定により1~7までの固定値となります)
名称		
portSetupModeName { portSetupModeTableEntry 2 }	項目	説明
	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.2.1.1.1.2.(1~7)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	ポートの名称
デフォルト	固定文字列(OIDのインスタンス番号の指定により(1):WAN,(2):VOIP,(3):LAN1,(4):LAN2,(5):LAN3,(6):LAN4,(7):ADMINの固定値となります)	

名称	項目	説明
portSetupModeMode { portSetupModeTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.2.1.1.1.3. (1~7)
	シンタックス	INTEGER { auto(0), mode100Full(1), mode100Half(2), mode10Full(3), mode10Half(4) }
	アクセス	read-write
	説明	通信速度とデュプレックスの設定 (自動(0) / 100M-全2重(1) / 100M-半2重(2) / 10M-全2重(3) / 100M-半2重(4)) (Flebo ひかりの WAN ポートは、自動(0) / 100M-全2重(1)のみ設定できます((0)か(1)以外を設定すると、badValue を返します))
デフォルト	auto(0)	
portSetupMdiXGroup { portSetupGroup 2 }		
portSetupMdiXTable { portSetupMdiXGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PortSetupMdiXTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートのストレート/クロス設定情報に関するテーブル
portSetupMdiXTableEntry { portSetupModeTable 1 }	シンタックス	PortSetupMdiXTableEntry ::= SEQUENCE { portSetupMdiXIndex INTEGER, portSetupMdiXName DisplayString, portSetupMdiXMdix INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートのストレート/クロス設定情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	portSetupMdiXIndex
portSetupMdiXIndex { portSetupMdiXTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.2.2.1.1.1. (1~7)
	シンタックス	INTEGER (1..7)
	アクセス	read-only
	説明	ポートを特定するインデックス
	デフォルト	固定値(OIDのインスタンス番号の指定により1~7までの固定値となります)
portSetupMdiXName { portSetupMdiXTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.2.2.1.1.2. (1~7)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	ポートの名称
デフォルト	固定文字列(OIDのインスタンス番号の指定により(1):WAN, (2):VOIP, (3):LAN1, (4):LAN2, (5):LAN3, (6):LAN4, (7):ADMINの固定値となります)	

名称	項目	説明
portSetupMdiXmdix { portSetupMdiXTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.2.2.1.1.3.(1~7)
	シンタックス	INTEGER { auto(0), static(1) }
	アクセス	read-write
	説明	AUTO-MDIX(0) / 固定(1)の切り替えの設定
	デフォルト	auto(0)
calendarGroup { optionGroup 3 }		
calendarDate { calendarGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.3.1.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	年月日
	デフォルト	(現在の年月日:(表示例)「2007/07/07」)
calendarTime { calendarGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.2.3.2.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	時刻
	デフォルト	(現在の時刻:(表示例)「07:30」)

8.1.3 statViewGroup

selfConfigurationGroup. statViewGroup について、説明します。

名称	項目	説明
statViewGroup { selfConfigurationGroup 3 }		
ledStatGroup { statViewGroup 1 }		
ledViewGroup { ledStatGroup 1 }		
ledViewFail { ledViewGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.1.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), fastblink(3), unknown(4) }
	アクセス	read-only
	説明	FAIL LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 早点滅(3) / 取得できない(4))
ledViewPppoe { ledViewGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.1.2. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3) }
	アクセス	read-only
	説明	PPPoE LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 取得できない(3))
ledViewVpn { ledViewGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.1.3. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3), inhibit(4) }
	アクセス	read-only
	説明	VPN LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 取得できない(3) / 警報抑止(4))

名称	項目	説明
ledViewVoip { ledViewGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.1.4. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3) }
	アクセス	read-only
	説明	ひかり電話ビジネスタイプ LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 取得できない(3))
ledViewTest { ledViewGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.1.5. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3) }
	アクセス	read-only
	説明	TEST LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 取得できない(3))
ledViewCrypticalState { ledViewGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.1.6. (0)
	シンタックス	INTEGER { unknown(0), plaintext(1), negotiating(2), ciphertext(3), unmatch(4), IPSec-OFF(5), IPSec-ON(6) }
	アクセス	read-only
	説明	暗号表示状態 (取得できないか、または初期状態(0) / 平文通信中(1) / 折衝中(2) / 暗号文通信中(3) / 不整合(4) / 暗号 OFF 設定(5) / 暗号 ON 設定(6)、自拠点では(5)か(6)となります)
vpnDetailGroup { ledStatGroup 2 }		
vpnDetailTable { vpnDetailGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF VpnDetailTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 接続状態情報に関するテーブル

名称	項目	説明
vpnDetailTableEntry { vpnDetailTable 1 }	シンタックス	VpnDetailTableEntry ::= SEQUENCE { vpnDetailMemberId INTEGER, vpnDetailState INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 接続状態情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	vpnDetailMemberId
vpnDetailMemberId { vpnDetailTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.2.1.1.1.(1~30)
	シンタックス	INTEGER(1..30)
	アクセス	read-only
	説明	拠点 ID
	デフォルト	固定値 (OID のインスタンス番号の指定により 1~30 までの固定値となります)
vpnDetailState { vpnDetailTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.1.2.1.1.2.(1~30)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), fail(1), unknown(2) }
	アクセス	read-only
	説明	自拠点の持つ VPN 接続状態情報を示す (VPN 確立(0) / VPN 障害(1) / 取得できない (2))
portStatGroup { statViewGroup 2 }		
portStatTable { portStatGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PortStatTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	イーサネットポートの状態情報に関するテーブル
portStatTableEntry { portStatTable 1 }	シンタックス	PortStatTableEntry ::= SEQUENCE { portStatIndex INTEGER, portStatName DisplayString, portStatSpeed INTEGER, portStatDuplex INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	イーサネットポートの状態情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	PortStatIndex

名称	項目	説明
portStatIndex { portStatTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.2.1.1.1.(1~7)
	シンタックス	INTEGER (1..7)
	アクセス	read-only
	説明	ポートを特定するインデックス
	デフォルト	固定値(OIDのインスタンス番号の指定により1~7までの固定値となります)
portStatName { portStatTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.2.1.1.2.(1~7)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	ポートの名称
	デフォルト	固定文字列(OIDのインスタンス番号の指定により(1):WAN,(2):VOIP,(3):LAN1,(4):LAN2,(5):LAN3,(6):LAN4,(7):ADMINの固定値となります)
portStatSpeed { portStatTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.2.1.1.3.(1~7)
	シンタックス	SYNTAX INTEGER { speed10M(0), speed100M(1), unknown(2) }
	アクセス	read-only
	説明	通信速度の状態(10M(0)/100M(1)/取得できない(2)) (取得できない(2)には、Link Downが含まれます)
	デフォルト	unknown(2)
PortStatDuplex { portStatTableEntry 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.2.1.1.4.(1~7)
	シンタックス	SYNTAX INTEGER { half(0), full(1), unknown(2) }
	アクセス	read-only
	説明	デュプレックスの状態 (半2重(0)/全2重(1)/取得できない(2)) (取得できない(2)には、Link Downが含まれます)
	デフォルト	unknown(2)
statisticsGroup { statViewGroup 3 }		
statsBroadGroup { statisticsGroup 1 }		
statisticsOutBroadcast { statsBroadGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.3.1.1.(0)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	ブロードキャスト送信キロバイト数
	デフォルト	0
statisticsInBroadcast { statsBroadGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.3.1.2.(0)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	ブロードキャスト受信キロバイト数
	デフォルト	0

名称	項目	説明
statsUniGroup { statisticsGroup 2 }		
statsUniTable { statsUniGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF StatsUniTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	拠点毎に送受信されるユニキャストパケットの統計情報に関するテーブル
statsUniTableEntry { statsUniTable 1 }	シンタックス	StatsUniTableEntry ::= SEQUENCE { statsUniMemberId INTEGER, statsUniOutUnicast Counter, statsUniInUnicast Counter }
	アクセス	not-accessible
	説明	拠点毎に送受信されるユニキャストパケットの統計情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	statsUniMemberId
statsUniMemberId { statsUniTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.3.2.1.1.1.(1~30)
	シンタックス	INTEGER(1..30)
	アクセス	read-only
	説明	拠点 ID
	デフォルト	固定値 (OID のインスタンス番号の指定により 1~30 までの固定値となります)
statsUniOutUnicast { statsUniTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.3.2.1.1.2.(1~30)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	拠点毎のユニキャスト送信キロバイト数
	デフォルト	0
statsUniInUnicast { statsUniTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.3.2.1.1.3.(1~30)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	拠点毎のユニキャスト受信キロバイト数
	デフォルト	0
statsClearGroup { statisticsGroup 3 }		
statsClearControl { statsClearGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.3.3.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { none(0), clear(1) }
	アクセス	read-write
	説明	統計情報をクリアしない(0) / する(1) (クリアしない(0)を設定すると、badValue を返します)
	デフォルト	none(0)

名称	項目	説明
systemGroup { statViewGroup 4 }		
systemMacAddress { systemGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.4.1.(0)
	シンタックス	OCTET STRING
	アクセス	read-only
	説明	MAC アドレス
	デフォルト	(装置の MAC アドレス)
systemSerialNumber { systemGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.4.2.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	シリアル番号
	デフォルト	(装置のシリアル番号)
systemSwVerion { systemGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.3.4.3.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	システムウェアバージョン
	デフォルト	(装置のシステムウェアバージョン : (V2.0.3 の場合の表示例) 「V2.0.3-0050120671a」)

8.1.4 adminGroup

selfConfigurationGroup. adminGroup について、説明します。

名称	項目	説明
adminGroup { selfConfigurationGroup 4 }		
vpnIdGroup { adminGroup 1 }		
ownVpnId { vpnIdGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.1.1.(0)
	シンタックス	INTEGER(0..65535)
	アクセス	read-only
	説明	VPN-ID (0 ~ 65535 の数字が返ります)
	デフォルト	0
priorityControlGroup { adminGroup 2 }		
priorityControlUntag { priorityControlGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN Tag なしの優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlBackground { priorityControlGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.2.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 1 (バックグラウンド) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlSpare { priorityControlGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 2 (予備) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlBestEffort { priorityControlGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 0 (ベストエフォート) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)

名称	項目	説明
priorityControlExcellentEffort { priorityControlGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 3 (エクセレント・エフォート) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlControlledLoad { priorityControlGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 4 (制御された負荷) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)
priorityControlVideo { priorityControlGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.7.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 5 (ビデオ) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)
priorityControlVoice { priorityControlGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.8.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 6 (音声) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)
priorityControlNetworkControl { priorityControlGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.2.9.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 7 (ネットワーク制御) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)

名称	項目	説明
bandwidthControlGroup { adminGroup 3 }		
bandwidthControlWanBandwidth { bandwidthControlGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.3.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { bw300kbps(0), bw500kbps(1), bw1Mbps(2), bw2Mbps(3), bw3Mbps(4), bw4Mbps(5), bw5Mbps(6), bw6Mbps(7), bw7Mbps(8), bw8Mbps(9), bw9Mbps(10), bw10Mbps(11), bw20Mbps(12), bw30Mbps(13), bw40Mbps(14), bw50Mbps(15), bw60Mbps(16), bw70Mbps(17), bw80Mbps(18), bw90Mbps(19), bw100Mbps(20) }
	アクセス	read-write
	説明	WAN ポートの出力帯域 (0.3Mbit/s(0) / 0.5Mbit/s(1) / 1Mbit/s(2) / 2Mbit/s(3) / 3Mbit/s(4) / 5Mbit/s(6) / 6Mbit/s(7) / 7Mbit/s(8) / 8Mbit/s(9) / 9Mbit/s(10) / 10Mbit/s(11) / 20Mbit/s(12) / 30Mbit/s(13) / 40Mbit/s(14) / 50Mbit/s(15) / 60Mbit/s(16) / 70Mbit/s(17) / 80Mbit/s(18) / 90Mbit/s(19) / 100Mbit/s(20))
	デフォルト	bw100Mbps(20)
keepAliveGroup { adminGroup 4 }		
keepAliveTime { keepAliveGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.4.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { every2sec(0), every4sec(1), every8sec(2) }
	アクセス	read-write
	説明	VPN 監視間隔 (2 秒(0) / 4 秒(1) / 8 秒(2))
	デフォルト	every2sec(0)

名称	項目	説明
selectMtuGroup { adminGroup 5 }		
selectMtuValue { selectMtuGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.5.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { mtu1-1214(0), mtu2-1390(1), mtu3-1480(2) }
	アクセス	read-write
	説明	MTU 設定 (イーサネットパケットで、1214 バイト(0) / 1390 バイト(1) / 1480 バイト(2))
	デフォルト	mtu2-1390(1)
loopDetectGroup { adminGroup 6 }		
loopDetectEnable { loopDetectGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.6.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	ループ検出機能の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
adminPortGroup { adminGroup 7 }		
adminPortIpAddress { adminPortGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.7.1.(0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	管理用ポートの IP アドレス
	デフォルト	192.168.0.1
adminPortSubnetMask { adminPortGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.7.2.(0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	管理用ポートのサブネットマスク
	デフォルト	255.255.255.0
adminPortDefaultGw { adminPortGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.7.3.(0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	管理用ポートのデフォルトゲートウェイ
	デフォルト	0.0.0.0

名称	項目	説明
voipPhoneDetailGroup { adminGroup 8 }		
voipPhoneUdpPortGroup { voipPhoneDetailGroup 1 }		
udpPortNumberConditionMinimum { voipPhoneUdpPortGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.1.1.(0)
	シンタックス	INTEGER (0.. 65535)
	アクセス	read-write
	説明	UDP ポート番号条件の最小値 (「UDP ポート番号条件最小値」は、「UDP ポート番号条件最大値」以下の値である必要があります(「UDP ポート番号条件最大値」より大きい値を設定すると、badValue を返します))
	デフォルト	4000
udpPortNumberConditionMaximum { voipPhoneUdpPortGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.1.2.(0)
	シンタックス	INTEGER (0.. 65535)
	アクセス	read-write
	説明	UDP ポート番号条件の最大値 (「UDP ポート番号条件最大値」は、「UDP ポート番号条件最小値」以上の値である必要があります(「UDP ポート番号条件最小値」より小さい値を設定すると、badValue を返します))
	デフォルト	7000
conditionAgreePacketProcessing { voipPhoneUdpPortGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.1.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { through(0), conversion(1) }
	アクセス	read-write
	説明	条件一致パケットの処理(スルーする(0)/書き替える(1))
	デフォルト	conversion(1)
conditionDisagreePacketProcessing { voipPhoneUdpPortGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.1.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { through(0), conversion(1), discard(2) }
	アクセス	read-write
	説明	条件不一致パケットの処理(スルーする(0)/書き替える(1)/廃棄する(2))
	デフォルト	conversion(1)

名称	項目	説明
conditionAgreePacketTosValue { voipPhoneUdpPortGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.1.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { 0x00(0), 0x20(1), 0x40(2), 0x60(3), 0x80(4), 0xA0(5), 0xC0(6), 0xE0(7) }
	アクセス	read-write
	説明	条件一致パケットの書き替え処理を行なう場合の TOS 値 (注意: V2.0.3 では SNMP マネージャを使って 0x00(0)を設定することはできません、0x00(0)を設定する場合は、WEB ブラウザに管理者権限でログインし、「管理者設定」「ひかり電話詳細設定」の画面から設定を行なってください)
	デフォルト	0x80 (4)
conditionDisagreePacketTosValue { voipPhoneUdpPortGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.1.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { 0x00(0), 0x20(1), 0x40(2), 0x60(3), 0x80(4), 0xA0(5), 0xC0(6), 0xE0(7) }
	アクセス	read-write
	説明	条件不一致パケットの書き替え処理を行なう場合の TOS 値 (注意: V2.0.3 では SNMP マネージャを使って 0x00(0)を設定することはできません、0x00(0)を設定する場合は、WEB ブラウザに管理者権限でログインし、「管理者設定」「ひかり電話詳細設定」の画面から設定を行なってください)
	デフォルト	0x00 (0)
voipPhoneAddressGroup { voipPhoneDetailGroup 2 }		
voipPhoneAddressTable { voipPhoneAddressGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF VoipPhoneAddressTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	MAC アドレス設定に関するテーブル

名称	項目	説明
voipPhoneAddressTableEntry { voipPhoneAddressTable 1 }	シンタックス	VoipPhoneAddressTableEntry ::= SEQUENCE { voipPhoneAddressIndex INTEGER, voipPhoneRecordMethod INTEGER, voipPhoneMacAddress OCTET STRING, voipPhoneIpAddress IpAddress }
	アクセス	not-accessible
	説明	アドレス設定に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	VoipPhoneAddressIndex
voipPhoneAddressIndex { voipPhoneAddressTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.2.1.1.1. (1 ~ 30)
	シンタックス	INTEGER (1..30)
	アクセス	read-only
	説明	アドレス登録番号
	デフォルト	固定値 (OID のインスタンス番号の指定により 1~30 までの固定値となります)
voipPhoneRecordMethod { voipPhoneAddressTableEntry 2 }	OID	11.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.2.1.1.2. (1 ~ 30)
	シンタックス	INTEGER { dynamic(0), static(1) }
	アクセス	read-write
	説明	アドレスのダイナミック登録(0) / スタティック登録(1) (ダイナミック登録(0)を設定すると、badValue を返します) (スタティック登録(1)に変更した設定をダイナミック登録(0)に戻すには、voipPhoneAddressDelete で delete(1)を設定してください)
	デフォルト	dynamic (0)
voipPhoneMacAddress { voipPhoneAddressTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.2.1.1.3. (1 ~ 30)
	シンタックス	OCTET STRING
	アクセス	read-write
	説明	登録されている MAC アドレス
	デフォルト	(設定無し)
voipPhoneIpAddress { voipPhoneAddressTableEntry 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.2.1.1.4. (1 ~ 30)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	登録されている IP アドレス
	デフォルト	(設定無し)

名称	項目	説明
voipPhoneAddressDelete { voipPhoneAddressTableEntry 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.8.2.1.1.5. (1 ~ 30)
	シンタックス	INTEGER { none(0), delete(1) }
	アクセス	read-write
	説明	登録されているアドレスを削除しない(0) / する(1) (削除しない(0)を設定すると、badValueを返します)
	デフォルト	none(0)
ipsecGroup { adminGroup 9 }		
ipsecEnable { ipsecGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.9.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-only
	説明	VPN 全体を暗号化する(1) / しない(0)
	デフォルト	disable(0)
ipv6PassingThroughGroup { adminGroup 10 }		
ipv6PassingThroughEnable { ipv6PassingThroughGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.10.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	IPv6 パルスルーする(1) / しない(0)
	デフォルト	disable(0)
pingWatchingGroup { adminGroup 11 }		
pingWatchingControlGroup { pingWatchingGroup 1 }		
pingWatchingEnable { pingWatchingControlGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.11.1.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	導通確認有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)

名称	項目	説明
pingWatchingIpAddressGroup { pingWatchingGroup 2 }		
pingWatchingIpAddressTable { pingWatchingIpAddressGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PingWatchingIpAddressTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 設定情報に関するテーブル
pingWatchingIpAddressTableEntry { pingWatchingIpAddressTable 1 }	シンタックス	PingWatchingIpAddressTableEntry ::= SEQUENCE { pingWatchingIndex INTEGER, pingWatchingSourceIpAddress IpAddress }
	アクセス	not-accessible
	説明	道通確認機能設定情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	PingWatchingIndex
pingWatchingIndex { pingWatchingIpAddressTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.11.2.1.1.1. (1~4)
	シンタックス	INTEGER (1..4)
	アクセス	read-only
	説明	導通確認監視番号
pingWatchingSourceIpAddress { pingWatchingIpAddressTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.11.2.1.1.2. (1~4)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	ping 応答する端末 IP アドレス
デフォルト	(設定無し)	
equipmentControlGroup { adminGroup 12 }		
saveControl { equipmentControlGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.12.2.(0)
	シンタックス	INTEGER { none(0), save(1) }
	アクセス	read-write
	説明	設定を保存しない(0) / する(1) (保存しない(0)を設定すると、badValue を返します)
デフォルト	none(0)	
equipmentSoftRestart { equipmentControlGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.12.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { none(0), restart(1) }
	アクセス	read-write
	説明	装置のソフトウェア再起動しない(0) / する(1) (再起動しない(0)を設定すると、badValue を返します)
デフォルト	none(0)	

名称	項目	説明
equipmentHardRestart { equipmentControlGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.1.4.12.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { none(0), restart(1) }
	アクセス	read-write
	説明	装置のハードウェア再起動しない(0) / する(1) (再起動しない(0)を設定すると、badValueを返します)
	デフォルト	none(0)

8.2 otherPlacesConfigurationGroup

8.2.1 memberXXGroup.optionXXGroup

otherPlacesConfigurationGroup.memberXXGroup.optionXXGroup について、説明します。

(XX: 01~30 まで数字が入り、拠点 ID を示します。)

名称	項目	説明
optionXXGroup { memberXXGroup 2 }		
snmpXXGroup { optionXXGroup 1 }		
snmpControlXXGroup { snmpXXGroup 1 }		
snmpControlXXSetEnable { snmpControlXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP Set 操作の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)
snmpControlXXSetCommunity { snmpControlXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.2. (0)
	シンタックス	DisplayString (0..255)
	アクセス	read-write
	説明	Set コミュニティ名の設定
	デフォルト	private
snmpControlXXGetEnable { snmpControlXXGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.3. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP Get 操作の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)
snmpControlXXGetCommunity { snmpControlXXGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.4. (0)
	シンタックス	DisplayString (0..255)
	アクセス	read-write
	説明	Get コミュニティ名の設定
	デフォルト	public
snmpControlXXTrap1Enable { snmpControlXXGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.5. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 1 の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	disable(0)

名称	項目	説明
snmpControlXXTrap1Community { snmpControlXXGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.6. (0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 1 のコミュニティ名
	デフォルト	public
snmpControlXXTrap1IpAddress { snmpControlXXGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.7. (0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 1 の IP アドレス
	デフォルト	(設定無し)
snmpControlXXTrap2Enable { snmpControlXXGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.8. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 2 の有効(1) / 無効(2)
	デフォルト	disable(0)
snmpControlXXTrap2Community { snmpControlXXGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.9. (0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 2 のコミュニティ名
	デフォルト	public
snmpControlXXTrap2IpAddress { snmpControlXXGroup 10 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.1.10. (0)
	シンタックス	IpAddress
	アクセス	read-write
	説明	SNMP トラップ送信先 2 の IP アドレス
	デフォルト	(設定無し)
snmpGenericTrapXXGroup { snmpXXGroup 2 }		
snmpGenericTrapXXColdStartEnable { snmpGenericTrapXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	Cold Start トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapXXWarmStartEnable { snmpGenericTrapXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.2. (0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	Warm Start トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpGenericTrapXXLinkUpWanEnable { snmpGenericTrapXXGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	WAN ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapXXLinkUpVoipEnable { snmpGenericTrapXXGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VoIP ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0) (他拠点が Fiebo ひかりでない場合、本 MIB 項目にアクセスすると noSuchName を返します)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapXXLinkUpLanEnable { snmpGenericTrapXXGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	LAN ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapXXLinkUpAdminEnable { snmpGenericTrapXXGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	管理ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapXXLinkDownWanEnable { snmpGenericTrapXXGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.7.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	WAN ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpGenericTrapXXLinkDownVoipEnable { snmpGenericTrapXXGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.8.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VoIPポートLink Downトラップ送信の有効(1)/無効(0) (他拠点がFleboひかりでない場合、本MIB項目にアクセスするとnoSuchNameを返します)
	デフォルト	enable(1)
snmpGenericTrapXXLinkDownLanEnable { snmpGenericTrapXXGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.2.9.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	LANポートLink Downトラップ送信の有効(1)/無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXGroup { snmpXXGroup 3 }		
snmpPrivateTrapXXPppoeSessionEstablishEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	PPPoEセッション確立トラップ送信の有効(1)/無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXPppoeSessionFailEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.2.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	PPPoEセッション確立失敗トラップ送信の有効(1)/無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXEquipmentFailEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	装置異常発生トラップ送信の有効(1)/無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpPrivateTrapXXVpnEstablishEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VPN 通信確立トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXVpnDownEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VPN 通信障害発生トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkUpVoipEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 VoIP ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0) (他拠点が Flebo ひかりでない場合、本 MIB 項目にアクセスすると noSuchName を返します)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkUpLanEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.7.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 LAN ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkUpAdminEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.8.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点管理ポート Link Up トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkDownVoipEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.9.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 VoIP ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0) (他拠点が Flebo ひかりでない場合、本 MIB 項目にアクセスすると noSuchName を返します)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkDownLanEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 10 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.10.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点 LAN ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXRemoteLinkDownAdminEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 11 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.11.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点管理ポート Link Down トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXRemoteEquipmentFailEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 12 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.12.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	他拠点装置異常発生トラップ送信の有効(1) / 無効(0)
	デフォルト	enable(1)
snmpPrivateTrapXXDetectLoopEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 13 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.13.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	ループ検出トラップ送信の有効(1) / 無効(0) (他拠点が Flebo ひかりでない場合、本 MIB 項目にアクセスすると noSuchName を返します)
	デフォルト	enable(1)

名称	項目	説明
snmpPrivateTrapXXNotDetectLoopEnable { snmpPrivateTrapXXGroup 14 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.1.3.14.(0)
	シンタックス	INTEGER { disable(0), enable(1) }
	アクセス	read-write
	説明	ループ解除トラップ送信の有効(1)/無効(0) (他拠点がFleboひかりでない場合、本MIB項目にアクセスするとnoSuchNameを返します)
	デフォルト	enable(1)
portSetupXXGroup { optionXXGroup 2 }		
portSetupModeXXGroup { portSetupXXGroup 1 }		
portSetupModeXXTable { portSetupModeXXGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PortSetupModeXXTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートの通信モード設定情報に関するテーブル
PortSetupModeXXTableEntry { portSetupModeXXTable 1 }	シンタックス	PortSetupModeXXTableEntry ::= SEQUENCE { portSetupModeXXIndex INTEGER, portSetupModeXXName DisplayString, portSetupModeXXMode INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートの通信モード設定情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	portSetupModeXXIndex
portSetupModeXXIndex { portSetupModeXXTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.2.1.1.1.1.(1~7)
	シンタックス	INTEGER (1..7)
	アクセス	read-only
	説明	ポートを特定するインデックス
	デフォルト	固定値(OIDのインスタンス番号の指定により1~7までの固定値となります)
portSetupModeXXName { portSetupModeXXTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.2.1.1.1.2.(1~7)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	ポートの名称
	デフォルト	固定文字列(OIDのインスタンス番号の指定により(1):WAN,(2):VOIP,(3):LAN1,(4):LAN2,(5):LAN3,(6):LAN4,(7):ADMINの固定値となります)

名称	項目	説明
portSetupModeXXMode { portSetupModeXXTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.2.1.1.1.3.(1~7)
	シンタックス	INTEGER { auto(0), mode100Full(1), mode100Half(2), mode10Full(3), mode10Half(4) }
	アクセス	read-write
	説明	通信速度とデュプレックスの設定 (自動(0)/100M-全2重(1)/100M-半2重(2)/10M-全2重(3)/100M-半2重(4)) (他拠点 Flebo ひかりの WAN ポートで(0)か(1)以外を設定すると、badValue を返します) (他拠点が Flebo ひかりでない場合、VoIP ポートを設定すると、badValue を返します)
	デフォルト	auto(0)
portSetupMdxXXGroup { portSetupXXGroup 2 }		
portSetupMdxXXTable { portSetupMdxXXGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PortSetupMdxXXTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートのストレート/クロス設定情報に関するテーブル
portSetupMdxXXTableEntry { portSetupModeXXTable 1 }	シンタックス	PortSetupMdxXXTableEntry ::= SEQUENCE { portSetupMdxXXIndex INTEGER, portSetupMdxXXName DisplayString, portSetupMdxXXMdx INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	ポートのストレート/クロス設定情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	portSetupMdxXXIndex
portSetupMdxXXIndex { portSetupMdxXXTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.2.2.1.1.1.(1~7)
	シンタックス	INTEGER (1..7)
	アクセス	read-only
	説明	ポートを特定するインデックス
	デフォルト	固定値(OIDのインスタンス番号の指定により1~7までの固定値となります)
portSetupMdxXXName { portSetupMdxXXTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.2.2.1.1.2.(1~7)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	ポートの名称
	デフォルト	固定文字列(OIDのインスタンス番号の指定により(1):WAN,(2):VOIP,(3):LAN1,(4):LAN2,(5):LAN3,(6):LAN4,(7):ADMINの固定値となります)

名称	項目	説明
portSetupMdixXXMdix { portSetupMdixXXTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.2.2.1.1.3.(1~7)
	シンタックス	INTEGER { auto(0), static(1) }
	アクセス	read-write
	説明	AUTO-MDIX(0) / 固定(1)の切り替えの設定 (他拠点が Fiebo ひかりでない場合、VoIP ポートを設定すると、badValue を返します)
	デフォルト	auto(0)
calendarXXGroup { optionXXGroup 3 }		
CalendarXXDate { calendarXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.3.1.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	年月日
	デフォルト	(現在の年月日 : (表示例)「2007/07/07」)
CalendarXXTime { calendarXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.2.3.2.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-write
	説明	時刻
	デフォルト	(現在の時刻 : (表示例)「07:30」)

8.2.2 memberXXGroup. statViewXXGroup

otherPlacesConfigurationGroup.memberXXGroup.statXXGroup について、説明します。

(XX: 01~30 まで数字が入り、拠点 ID を示します。)

名称	項目	説明
statViewXXGroup { memberXXGroup 3 }		
ledStatXXGroup { statViewXXGroup 1 }		
ledViewXXGroup { ledStatXXGroup 1 }		
ledViewXXFail { ledViewXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.1.1. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), fastblink(3), unknown(4) }
	アクセス	read-only
	説明	FAIL LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 早点滅(3) / 取得できない(4))
ledViewPppoe { ledViewXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.1.2. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3) }
	アクセス	read-only
	説明	PPPoE LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 取得できない(3))
ledViewVpn { ledViewXXGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.1.3. (0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3), inhibit(4) }
	アクセス	read-only
	説明	VPN LED 状態 (点灯(0) / 点滅(1) / 消灯(2) / 取得できない(3) / 警報抑止(4))

名称	項目	説明
ledViewVoip { ledViewXXGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.1.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3) }
	アクセス	read-only
	説明	ひかり電話ビジネスタイプ LED 状態 (点灯(0)/点滅(1)/消灯(2)/取得できない(3))
ledViewTest { ledViewXXGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.1.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { on(0), blink(1), off(2), unknown(3) }
	アクセス	read-only
	説明	TEST LED 状態 (点灯(0)/点滅(1)/消灯(2)/取得できない(3))
ledViewCrypticalState { ledViewXXGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.1.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { unknown(0), plaintext(1), negotiating(2), ciphertext(3), unmatch(4), IPSec-OFF(5), IPSec-ON(6) }
	アクセス	read-only
	説明	暗号表示状態 (取得できないか、または初期状態(0)/平文通信中(1)/折衝中(2)/暗号文通信中(3)/不整合(4)/暗号 OFF 設定(5)/暗号 ON 設定(6)、他拠点では(5)か(6)以外となります)
vpnDetailXXGroup { ledStatXXGroup 2 }		
vpnDetailXXTable { vpnDetailXXGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF VpnDetailXXTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 接続状態情報に関するテーブル

名称	項目	説明
vpnDetailXXTableEntry { vpnDetailXXTable 1 }	シンタックス	VpnDetailXXTableEntry ::= SEQUENCE { vpnDetailXXMemberId INTEGER, vpnDetailXXState INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	VPN 接続状態情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	vpnDetailXXMemberId
vpnDetailXXMemberId { vpnDetailXXTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.2.1.1.1.(1~30)
	シンタックス	INTEGER(1..30)
	アクセス	read-only
	説明	拠点 ID
vpnDetailXXState { vpnDetailXXTableEntry 2 }	デフォルト	固定値 (OID のインスタンス番号の指定により 1~30 までの固定値となります)
	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.1.2.1.1.2.(1~30)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), fail(1), unknown(2) }
	説明	他拠点の持つ VPN 接続状態情報を示す (VPN 確立(0) / VPN 障害(1) / 取得できない (2))
vpnDetailXXState { vpnDetailXXTableEntry 2 }		
portStatXXGroup { statViewXXGroup 2 }		
portStatXXTable { portStatXXGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF PortStatXXTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	イーサネットポートの状態情報に関するテーブル
portStatXXTableEntry { portStatXXTable 1 }	シンタックス	PortStatXXTableEntry ::= SEQUENCE { portStatXXIndex INTEGER, portStatXXName DisplayString, portStatXXSpeed INTEGER, portStatXXDuplex INTEGER }
	アクセス	not-accessible
	説明	イーサネットポートの状態情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	PortStatXXIndex

名称	項目	説明
portStatXXIndex { portStatXXTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.2.1.1.1.(1~7)
	シンタックス	INTEGER (1..7)
	アクセス	read-only
	説明	ポートを特定するインデックス
	デフォルト	固定値(OIDのインスタンス番号の指定により1~7までの固定値となります)
portStatXXName { portStatXXTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.2.1.1.2.(1~7)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	ポートの名称
	デフォルト	固定文字列(OIDのインスタンス番号の指定により(1):WAN,(2):VoIP,(3):LAN1,(4):LAN2,(5):Lan3,(6):LAN4,(7):ADMINの固定値となります)
portStatXXSpeed { portStatXXTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.2.1.1.3.(1~7)
	シンタックス	SYNTAX INTEGER { speed10M(0), speed100M(1), unknown(2) }
	アクセス	read-only
	説明	通信速度の状態(10M(0)/100M(1)/取得できない(2)) (取得できない(2)には、Link Downが含まれます)
	デフォルト	unknown(2)
PortStatXXDuplex { portStatXXTableEntry 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.2.1.1.4.(1~7)
	シンタックス	SYNTAX INTEGER { half(0), full(1), unknown(2) }
	アクセス	read-only
	説明	デュプレックスの状態 (半2重(0)/全2重(1)/取得できない(2)) (取得できない(2)には、Link Downが含まれます)
	デフォルト	unknown(2)
statisticsXXGroup { statViewXXGroup 3 }		
statsBroadXXGroup { statisticsXXGroup 1 }		
statisticsXXOutBroadcast { statsBroadXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.3.1.1.(0)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	ブロードキャスト送信キロバイト数
	デフォルト	0
statisticsXXInBroadcast { statsBroadXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.3.1.2.(0)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	ブロードキャスト受信キロバイト数
	デフォルト	0

名称	項目	説明
statsUniXXGroup { statisticsXXGroup 2 }		
statsUniXXTable { statsUniXXGroup 1 }	シンタックス	SEQUENCE OF StatsUniXXTableEntry
	アクセス	not-accessible
	説明	拠点毎に送受信されるユニキャストパケットの統計情報に関するテーブル
statsUniXXTableEntry { statsUniXXTable 1 }	シンタックス	StatsUniXXTableEntry ::= SEQUENCE { statsUniXXMemberId INTEGER, statsUniXXOutUnicast Counter, statsUniXXInUnicast Counter }
	アクセス	not-accessible
	説明	拠点毎に送受信されるユニキャストパケットの統計情報に関するテーブルの各項目名を示す
	インデックス	StatsUniXXMemberId
statsUniXXMemberId { statsUniXXTableEntry 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.3.2.1.1.1.(1~30)
	シンタックス	INTEGER(1..30)
	アクセス	read-only
	説明	拠点 ID
	デフォルト	固定値 (OID のインスタンス番号の指定により 1~30 までの固定値となります)
statsUniXXOutUnicast { statsUniXXTableEntry 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.3.2.1.1.2.(1~30)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	拠点毎のユニキャスト送信キロバイト数
statsUniXXInUnicast { statsUniXXTableEntry 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.3.2.1.1.3.(1~30)
	シンタックス	Counter
	アクセス	read-only
	説明	拠点毎のユニキャスト受信キロバイト数
statsClearXXGroup { statisticsXXGroup 3 }		
statsClearXXControl { statsClearXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.3.3.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { none(0), clear(1) }
	アクセス	read-write
	説明	統計情報をクリアしない(0) / する(1) (クリアしない(0)を設定すると、badValue を返します)
デフォルト	none(0)	

名称	項目	説明
systemXXGroup { statViewXXGroup 4 }		
systemXXMacAddress { systemXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.4.1.(0)
	シンタックス	OCTET STRING
	アクセス	read-only
	説明	MAC アドレス
	デフォルト	(装置の MAC アドレス)
systemXXSerialNumber { systemXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.4.2.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	シリアル番号
	デフォルト	(装置のシリアル番号)
systemXXSwVerion { systemXXGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.3.4.3.(0)
	シンタックス	DisplayString
	アクセス	read-only
	説明	システムウェアバージョン
	デフォルト	(装置のシステムウェアバージョン : (V2.0.3 の場合の表示例) 「V2.0.3-0050120671a」)

8.2.3 memberXXGroup. adminXXGroup

otherPlacesConfigurationGroup.memberXXGroup.adminXXGroup について、説明します。

(XX : 01 ~ 30 まで数字が入り、拠点 ID を示します。)

名称	項目	説明
adminXXGroup { memberXXGroup 4 }		
vpnIdXXGroup { adminXXGroup 1 }		
ownXX VpnId { vpnIdXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.1.1.(0)
	シンタックス	INTEGER(0..65535)
	アクセス	read-only
	説明	VPN-ID (0 ~ 65535 の数字が返ります)
	デフォルト	0
priorityControlXXGroup { adminXXGroup 2 }		
priorityControlXXUntag { priorityControlXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN Tag なしの優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlXXBackground { priorityControlXXGroup 2 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.2.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 1 (バックグラウンド) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlXXSpare { priorityControlXXGroup 3 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.3.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 2 (予備) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlXXBestEffort { priorityControlXXGroup 4 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.4.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 0 (ベストエフォート) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)

名称	項目	説明
priorityControlXXExcellentEffort { priorityControlXXGroup 5 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.5.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 3 (エクセレント・エフォート) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	normal(0)
priorityControlXXControlledLoad { priorityControlXXGroup 6 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.6.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 4 (制御された負荷) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)
priorityControlXXVideo { priorityControlXXGroup 7 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.7.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 5 (ビデオ) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)
priorityControlXXVoice { priorityControlXXGroup 8 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.8.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 6 (音声) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)
priorityControlXXNetworkControl { priorityControlXXGroup 9 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.2.9.(0)
	シンタックス	INTEGER { normal(0), high(1) }
	アクセス	read-write
	説明	VLAN user priority 7 (ネットワーク制御) の優先度 (非優先(0) / 優先(1))
	デフォルト	high(1)

名称	項目	説明
bandwidthControlXXGroup { adminXXGroup 3 }		
bandwidthControlXXWanBandwidth { bandwidthControlXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.3.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { bw300kbps(0), bw500kbps(1), bw1Mbps(2), bw2Mbps(3), bw3Mbps(4), bw4Mbps(5), bw5Mbps(6), bw6Mbps(7), bw7Mbps(8), bw8Mbps(9), bw9Mbps(10), bw10Mbps(11), bw20Mbps(12), bw30Mbps(13), bw40Mbps(14), bw50Mbps(15), bw60Mbps(16), bw70Mbps(17), bw80Mbps(18), bw90Mbps(19), bw100Mbps(20) }
	アクセス	read-write
	説明	WAN ポートの出力帯域 (0.3Mbit/s(0) / 0.5Mbit/s(1) / 1Mbit/s(2) / 2Mbit/s(3) / 3Mbit/s(4) / 5Mbit/s(6) / 6Mbit/s(7) / 7Mbit/s(8) / 8Mbit/s(9) / 9Mbit/s(10) / 10Mbit/s(11) / 20Mbit/s(12) / 30Mbit/s(13) / 40Mbit/s(14) / 50Mbit/s(15) / 60Mbit/s(16) / 70Mbit/s(17) / 80Mbit/s(18) / 90Mbit/s(19) / 100Mbit/s(20))
	デフォルト	bw100Mbps(20)
keepAliveXXGroup { adminXXGroup 4 }		
keepAliveXXTime { keepAliveXXGroup 1 }	OID	1.3.6.4.1.167.12.3.2.XX.4.4.1.(0)
	シンタックス	INTEGER { every2sec(0), every4sec(1), every8sec(2) }
	アクセス	read-write
	説明	VPN 監視間隔 (2 秒(0) / 4 秒(1) / 8 秒(2))
	デフォルト	every2sec(0)

9 . トラップ仕様 (概要)

Flebo ひかりが送信するトラップの概要について説明します。

なお、SNMPv1 の Trap のみに対応しています。

9.1 トラップサポート状況

表 9.1 FNX0620 トラップサポート状況

標準 SNMP トラップ	トラップ 番号	サポート 状況	特記
coldStart	0	サポート	WEB、SNMP マネージャよりトラップ送信の有効 / 無効を設定できます。(10 項をご参照ください)
warmStart	1	サポート	同上
linkDown	2	サポート	同上
linkUp	3	サポート	同上
authenticationFailure	4	未サポート	未サポートですが、SNMP マネージャより .iso.org.dod.internet.mgmt.mib-2.snmp.snmpEnableAuthenTraps(.1.3.6.1.2.1.11.30)によってトラップ送信の有効 / 無効を設定できます。デフォルト：無効。 (ただし、設定を Flash に保存することはできません)
egpNeighborLoss	5	未サポート	EGP(Exterior Gateway Protocol)は使用していません。
enterprisesSpecific	6	サポート	WEB、SNMP マネージャよりトラップ送信の有効 / 無効を設定できます。(『表 10.2 FNX0620 プライベートトラップ詳細』をご参照ください)

9.2 プライベートトラップ種別

プライベートトラップについて、トラップ種別毎に説明します。

表 9.2 FNX0620 プライベートトラップ種別

プライベートトラップ 種別	プライベートトラップ 名称	説明 (WEB での名称)
自拠点の PPPoE セッション の接続状態トラップ	Fnx0620PppoeEstablish	自拠点の PPP セッション接続が確立されたことを示します。 (pppoeSessionEstablish)
	Fnx0620PppoeFail	自拠点の PPP セッション接続が確立されなかったことを示します。 (pppoeSessionFail)
自拠点の VPN 接続状態トラップ	Fnx0620VpnEstablish	他拠点との VPN が確立されたことを示します。拠点 ID の識別が可能です。 (vpnEstablish)
	Fnx0620VpnDown	他拠点との VPN が確立されていないことを示します。拠点 ID の識別が可能です。 (vpnDown)
自拠点の 装置異常発生トラップ	Fnx0620EquipmentFail	自拠点の装置異常を示します。 (equipmentFail)
他拠点の 装置異常発生トラップ	Fnx0620RemoteEquipmentFail	他拠点の装置異常を示します。拠点 ID の識別が可能です。 (remoteEquipmentFail)
他拠点の Link Up トラップ	Fnx0620RemoteLinkUp	他拠点のポート Link Up を示します。拠点 ID と VoIP, LAN1 ~ 4, 管理ポートの識別が可能です。WAN ポートは識別できません。 (remoteVoipLinkUp, remoteLinkUp, remoteDmzLinkUp)
他拠点の Link Down トラップ	Fnx0620RemoteLinkDown	他拠点のポート Link Down を示します。拠点 ID と VoIP, LAN1 ~ 4, 管理ポートの識別が可能です。WAN ポートは識別できません。 (remoteVoipLinkDown, remoteLinkDown, remoteDmzLinkDown)
自拠点のループ検知時に 送出するトラップ	Fnx0620DetectLoop	自拠点でループ検知したことを示します。 (detectLoop)
自拠点のループ解消時に 送出するトラップ	Fnx0620NotDetectLoop	自拠点でループが解消したことを示します。 (notDetectLoop)

10 . トラップ仕様 (詳細)

Flebo ひかりが送信するトラップの詳細について説明します。

表 10.1 FNX0620 一般トラップ詳細

名称	項目	説明		
Generic Traps				
coldStart	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3		
	Generic trap Type	0		
	Specific trap code	0		
	Variable bindings	無し		
	説明	Cold Start トラップ		
warmStart	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3		
	Generic trap Type	1		
	Specific trap code	0		
	Variable bindings	無し		
	説明	Warm Start トラップ		
linkDown	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3		
	Generic trap Type	2		
	Specific trap code	0		
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.2.1.2.2.1.1.(1~6)	
		Value1	1~6	
	説明	通信ポート Link Down トラップ (Value1 の値により、イベントが発生したポート番号(1):WAN, (2):VOIP, (3):LAN1, (4):LAN2, (5):LAN3, (6):LAN4, が指定されます)		
linkUp	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3		
	Generic trap Type	3		
	Specific trap code	0		
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.2.1.2.2.1.1.(1~7)	
		Value1	1~7	
	説明	通信ポート Link Up トラップ (Value1 の値により、イベントが発生したポート番号(1):WAN, (2):VOIP, (3):LAN1, (4):LAN2, (5):LAN3, (6):LAN4, (7):ADMIN が指定されます)		

表 10.2 FNX0620 プライベートトラップ詳細

名称	項目	説明	
Private Traps			
Fnx0620PppoeEstablish	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specificid trap code	0	
	Variable bindings	無し	
	説明	PPPoE セッション確立トラップ	
Fnx0620PppoeFail	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specificid trap code	1	
	Variable bindings	無し	
	説明	PPPoE セッション確立失敗トラップ	
Fnx0620EquipmentFail	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specificid trap code	2	
	Variable bindings	無し	
	説明	装置異常発生トラップ	
Fnx0620VpnEstablish	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specificid trap code	3	
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.1.(1~30)
		Value1	1~30
	説明	VPN 確立トラップ (Value1 の値により、イベントが発生した拠点の ID 番号 1~30 が指定されます)	
Fnx0620VpnDown	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specificid trap code	4	
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.1.(1~30)
		Value1	1~30
	説明	VPN 障害発生トラップ (Value1 の値により、イベントが発生した拠点の ID 番号 1~30 が指定されます)	

名称	項目	説明	
Fnx0620RemoteLinkUp	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specifid trap code	5	
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.1.(1~30)
		Value1	1~30
		OID2	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.3.2.1.1.1.(2~7)
		Value2	2~7
説明	他拠点通信ポート Link Up トラップ (Value1 の値により、イベントが発生した拠点の ID 番号 1~30 が指定されます) (Value2 の値により、イベントが発生したポート番号(2):VOIP, (3):LAN1, (4):LAN2, (5):LAN3, (6):LAN4, (7):ADMIN が指定されます)		
Fnx0620RemoteLinkDown	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specifid trap code	6	
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.1.(1~30)
		Value1	1~30
		OID2	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.3.2.1.1.1.(2~7)
		Value2	2~7
説明	他拠点通信ポート Link Down トラップ (Value1 の値により、イベントが発生した拠点の ID 番号 1~30 が指定されます) (Value2 の値により、イベントが発生したポート番号(2):VOIP, (3):LAN1, (4):LAN2, (5):LAN3, (6):LAN4, (7):ADMIN が指定されます)		
Fnx0620RemoteEquipment Fail	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specifid trap code	7	
	Variable bindings	OID1	1.3.6.1.4.1.167.12.3.1.1.3.1.1.1.(1~30)
		Value1	1~30
説明	他拠点装置異常発生トラップ (Value1 の値により、イベントが発生した拠点の ID 番号 1~30 が指定されます)		
Fnx0620DetectLoop	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3	
	Generic trap Type	6	
	Specifid trap code	8	
	Variable bindings	無し	
	説明	ループ検知トラップ	

名称	項目	説明
Fnx0620NotDetectLoop	Enterprise	1.3.6.4.1.167.12.3
	Generic trap Type	6
	Specificid trap code	9
	Variable bindings	無し
	説明	ループ解消

(以上)